

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-11

<第33週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向  
<7月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症  
P.12-18

<ペニシリン耐性肺炎球菌感染症>  
定点当たり報告数は、2011年12月以降、過去10年の同月と比較して、最も少ない値で推移している



病原体情報  
P.19-20

無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2012年



速報  
P.21-22

フィリピンから帰国後に発症し確認されたチクングニア熱輸入症例 - 千葉県



海外感染症情報  
P.23-25

コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています / シエラレオネでコレラが流行しています / アフリカのコレラの流行状況について



感染症の話  
P.26

<今週はお休みです>



読者のコーナー  
<今週は該当記事はありません>



グラフ総覧(33週)  
P.27-32



グラフ総覧(7月)  
P.33-38



7月のデータ  
P.39-41



33週のデータ  
P.42-54



# 発生動向総覧

< 第33週コメント > 8月22日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核357例

### 3類感染症

細菌性赤痢4例

菌種: *S. sonnei*( D群 )4例\_\_感染地域: インドネシア2例、インド1例、台湾/ベトナム1例

腸管出血性大腸菌感染症238例( 有症者136例、うちHUS 9例 . 死亡1例 )

感染地域: 国内236例、インドネシア1例、ベトナム1例

国内の多い感染地域: 北海道94例\*、長野県43例\*\*、岡山県9例\*\*\*、宮崎県7例#、茨城県6例、東京都6例、広島県6例、埼玉県5例、山形県4例、大阪府4例、青森県3例、宮城県3例、千葉県3例、富山県3例、三重県3例

\* 第32週に報告のあった白菜の浅漬けに関連した食中毒( O157 VT1・VT2 )を含む

\*\* 第32週に報告のあった保育所における集団発生( O26 VT1 )を含む

\*\*\* 第32週に報告のあった保育所における集団発生( O26 VT1 )を含む

# 第32週に報告のあった保育所における各々異なった複数の集団発生( O111 VT1・VT2とO103 VT1 )を含む

年齢群: 0歳( 4例 )、1歳( 6例 )、2歳( 4例 )、3歳( 13例 )、4歳( 12例 )、5歳( 18例 )、6歳( 5例 )、7歳( 6例 )、8歳( 5例 )、10代( 23例 )、20代( 19例 )、30代( 15例 )、40代( 17例 )、50代( 16例 )、60代( 19例 )、70代( 11例 )、80代( 27例 )、90代( 16例 )、100代( 2例 )

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 114例 )、O26 VT1( 55例 )、O157 VT2( 13例 )、O103 VT1( 6例 )、O121 VT2( 6例 )、O157 VT1( 4例 )、O157 VT不明( 4例 )、O111 VT1( 3例 )、O26 VT1・VT2( 2例 )、O112ac VT1・VT2( 2例 )、O25 VT不明( 1例 )、O26 VT不明( 1例 )、O111 VT1・VT2( 1例 )、O111 VT不明( 1例 )、O145 VT1( 1例 )、その他・不明( 24例 )

累積報告数: 2,062例( 有症者1,237例、うちHUS 47例 . 死亡6例 )

腸チフス2例

感染地域: 福岡県1例、国内( 都道府県不明 )1例

4類感染症

- E型肝炎1例 感染地域: 愛知県\_\_感染源: 不明  
 A型肝炎3例 感染地域: インドネシア1例、タイ1例、インド1例  
 デング熱7例 感染地域: タイ2例、カンボジア1例、フィリピン1例、バングラデシュ1例、カンボジア/シンガポール1例、カンボジア/ベトナム/タイ1例  
 日本紅斑熱7例 感染地域: 三重県2例、熊本県2例、和歌山県1例、宮崎県1例、鹿児島県1例  
 ライム病1例 感染地域: 福島県  
 レジオネラ症12例( 肺炎型12例 )  
 感染地域: 栃木県2例( うち1例温泉 )、埼玉県2例、東京都2例、秋田県1例、千葉県1例、岡山県1例、高知県1例、福岡県1例、大分県1例  
 年齢群: 30代( 1例 )、50代( 4例 )、60代( 1例 )、70代( 1例 )、80代( 4例 )、90代( 1例 )

5類感染症

- アメーバ赤痢8例( 腸管アメーバ症8例 )  
 感染地域: 千葉県1例、大阪府1例、広島県1例、国内( 都道府県不明 )2例、中国1例、インドネシア1例、米国( ハワイ )1例  
 感染経路: 経口感染4例、性的接触2例( 異性間1例、異性間・同性間不明1例 )、不明2例  
 ウイルス性肝炎4例 B型4例\_\_感染経路: 性的接触3例( 異性間2例、異性間・同性間不明1例 )、不明1例  
 急性脳炎3例 病原体不明3例\_\_年齢群: 8歳( 1例 )、9歳( 1例 )、10代( 1例 )  
 クロイツフェルト・ヤコブ病1例  
 孤発性プリオン病古典型  
 後天性免疫不全症候群14例( AIDS 4例、無症候10例 )  
 感染地域: 国内10例、フィリピン2例、国内・国外不明2例  
 感染経路: 性的接触12例( 異性間4例、同性間8例 )、不明2例  
 ジアルジア症2例 感染地域: 大阪府1例、パラグアイ1例  
 梅毒8例( 早期顕症I期3例、早期顕症II期1例、無症候4例 )  
 破傷風1例 年齢群: 40代  
 バンコマイシン耐性腸球菌感染症3例  
 遺伝子型: *VanC* 2例\_\_菌検出検体: 血液2例  
 遺伝子型: 不明1例\_\_菌検出検体: 中心静脈カテーテル  
 風しん88例( 検査診断例70例、臨床診断例18例 )  
 感染地域: 東京都18例、大阪府16例、神奈川県11例、兵庫県9例、千葉県6例、埼玉県4例、北海道1例、福島県1例、福井県1例、静岡県1例、京都府1例、福岡県1例、熊本県1例、国内( 都道府県不明 )16例、インドネシア1例  
 年齢群: 1歳( 1例 )、3歳( 1例 )、4歳( 1例 )、5~9歳( 1例 )、10~14歳( 3例 )、15~19歳( 5例 )、20~24歳( 13例 )、25~29歳( 20例 )、30~34歳( 7例 )、35~39歳( 11例 )、40代( 19例 )、50代( 5例 )、60代( 1例 )  
 累積報告数: 1,239例( 検査診断例914例、臨床診断例325例 )

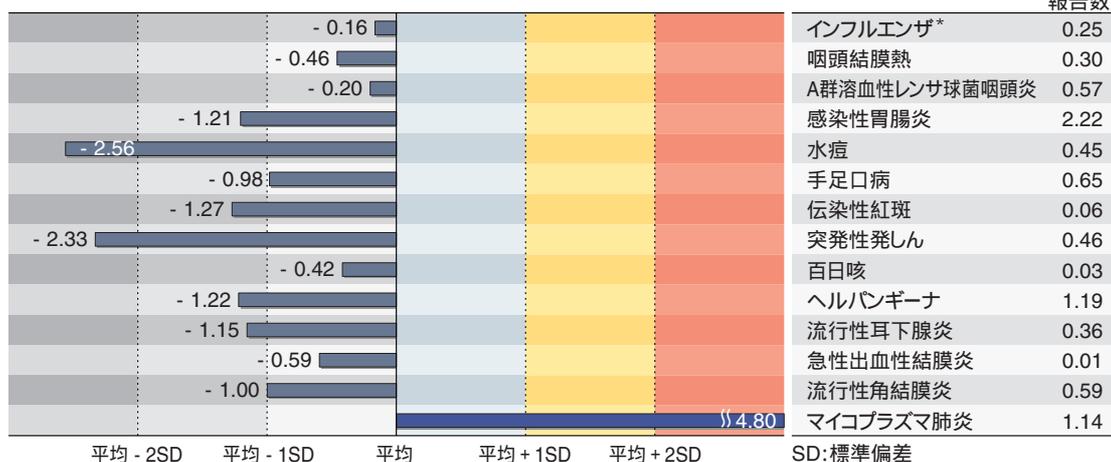
麻疹6例〔麻疹( 検査診断例2例、臨床診断例3例 )、修飾麻疹( 検査診断例1例 )〕  
感染地域: 埼玉県1例、東京都1例、大阪府1例、福岡県1例、国内  
( 都道府県不明 )2例  
年齢群: 1歳( 1例 )、5~9歳( 1例 )、20~24歳( 2例 )、30~34歳  
( 1例 )、40代( 1例 )  
累積報告数: 225例〔麻疹( 検査診断例117例、臨床診断例56  
例 )、修飾麻疹( 検査診断例52例 )〕  
遺伝子型別累積報告数( 遺伝子型が同定・報告された症例の  
み ): 56例  
D4: 6例\_\_感染地域: 東京都2例、千葉県1例、東京都/ベトナム  
1例、大阪府/英国1例、パキスタン1例  
D8: 37例\_\_感染地域: 愛知県19例、千葉県5例、岐阜県3例、山  
梨県2例、都道府県不明6例、タイ1例、タイ/カンボジア1例  
D9: 8例\_\_感染地域: 岡山県4例、栃木県1例、千葉県1例、東京  
都1例、フィリピン1例  
H1: 5例\_\_感染地域: 福島県4例、台湾1例

( 補 ) 2012年第32週までに診断されたものの報告遅れとして、日本紅斑熱1例( 感染地域: 和歌山  
県 )、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例( 30代 )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第33週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。( \* 2009年のパンデミックの影響を受けています。 )

### インフルエンザ

定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県( 17.65 )、鹿児島県( 0.45 )、長崎県( 0.27 )、宮崎県( 0.10 )が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は978例と第28週以降増加が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約77%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では鹿児島県( 1.25 )、熊本県( 0.75 )、福井県( 0.59 )が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第25週以降減少が続いている。都道府県別では宮崎県( 1.28 )、北海道( 1.16 )、福井県( 1.05 )が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第22週以降減少が続いている。都道府県別では大分県( 6.1 )、島根県( 5.2 )、宮崎県( 5.0 )が多い。

水痘の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では徳島県( 1.26 )、愛媛県( 1.00 )、高知県( 0.80 )が多い。

手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では新潟県( 5.93 )、青森県( 5.80 )、福井県( 2.91 )が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は第28週以降減少が続いている。都道府県別では岩手県( 0.55 )、高知県( 0.47 )、沖縄県( 0.27 )が多い。

百日咳の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では高知県( 0.40 )、和歌山県( 0.16 )、大分県( 0.11 )が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では宮崎県( 3.28 )、新潟県( 3.12 )、富山県( 2.69 )が多い。

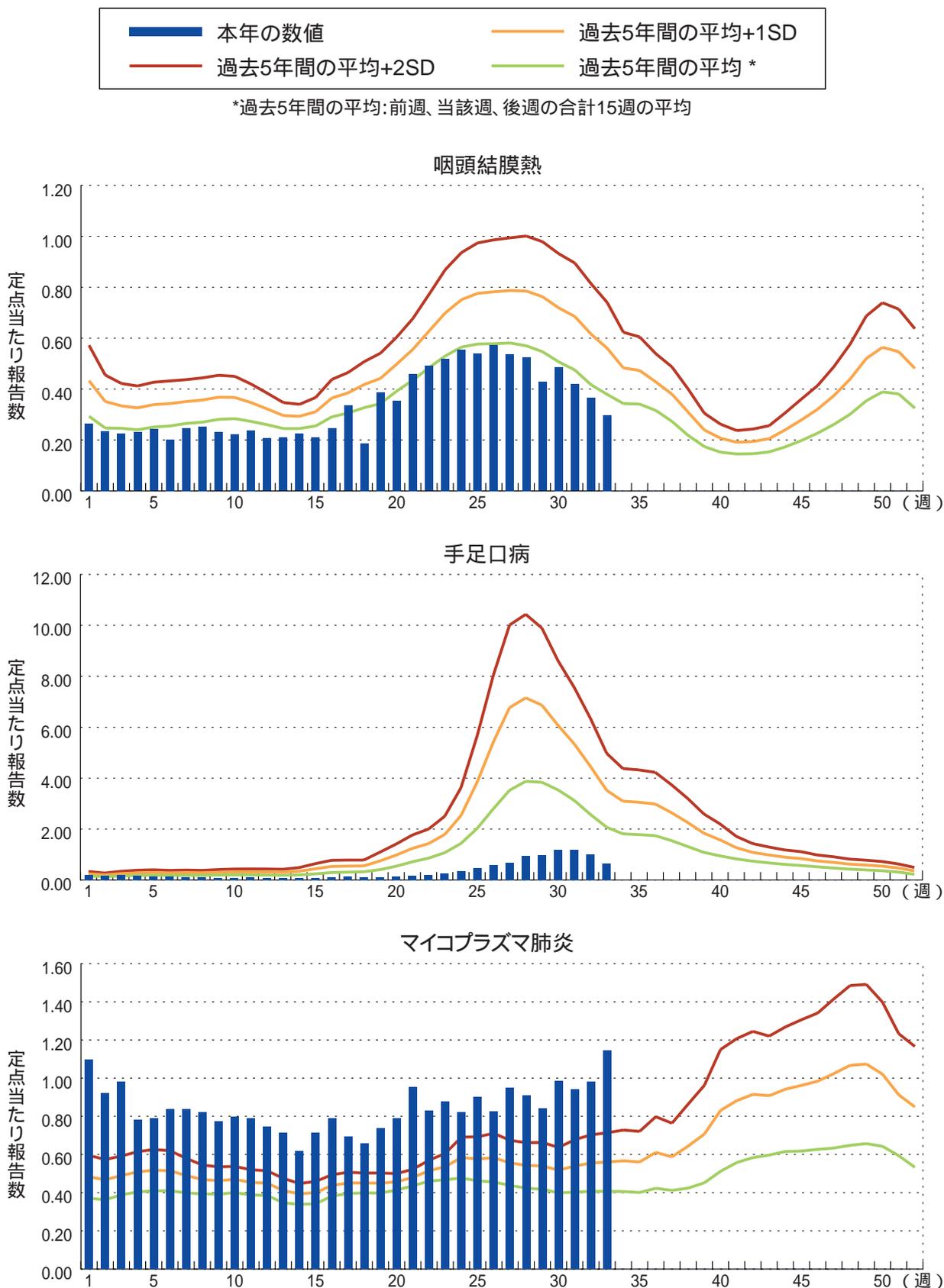
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では岩手県( 1.50 )、岐阜県( 1.26 )、大分県( 1.19 )が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してかなり多い。都道府県別では群馬県( 5.88 )、栃木県( 4.57 )、岐阜県( 4.20 )、福島県( 3.14 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2012年第33週 )

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



## 7月コメント

### 性感染症について( 8月10日集計分 )性感染症定点数 969

( 産婦人科・産科・婦人科: 469、泌尿器科: 403、皮膚科: 85、性病科: 12 )

#### 月別推移

2012年7月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.32( 男1.07、女1.25 )、性器ヘルペスウイルス感染症が0.75( 男0.29、女0.46 )、尖圭コンジローマが0.46( 男0.27、女0.18 )、淋菌感染症が0.85( 男0.68、女0.18 )であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった( 図1 )。

前月に比べると、男性では、性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で微減、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で増加した。女性では、性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で減少、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で増加した( 33 ~ 36ページ「グラフ総覧」参照 )。過去5年間の同時期と比較すると、男性では、性器クラミジア感染症、淋菌感染症がやや少なく、女性では、尖圭コンジローマがやや少なかった( 図2 )。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合( 7月 )

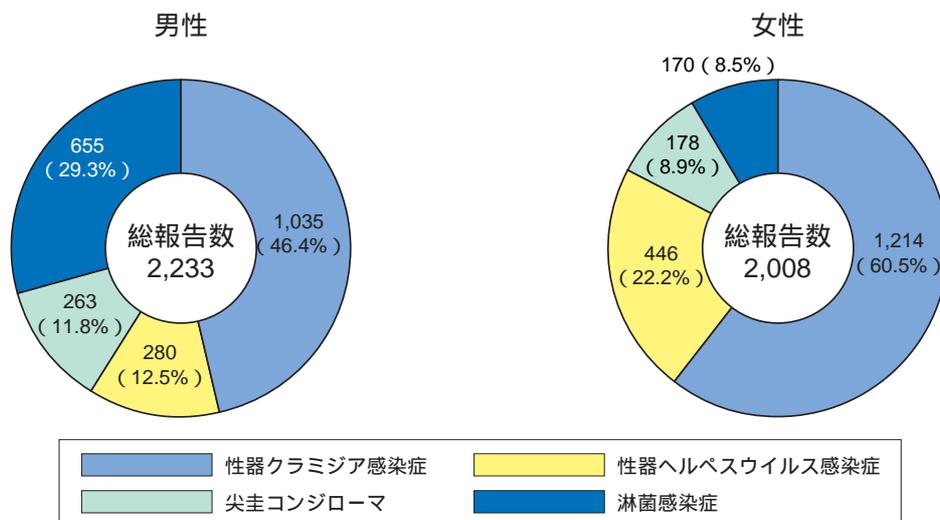
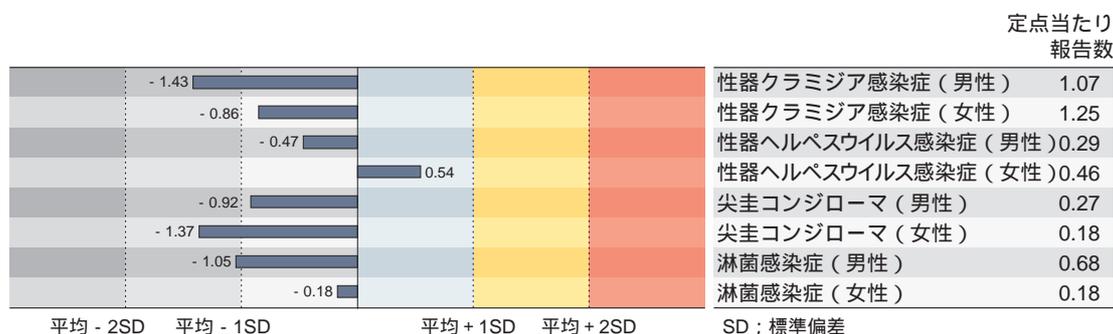


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較( 7月 )



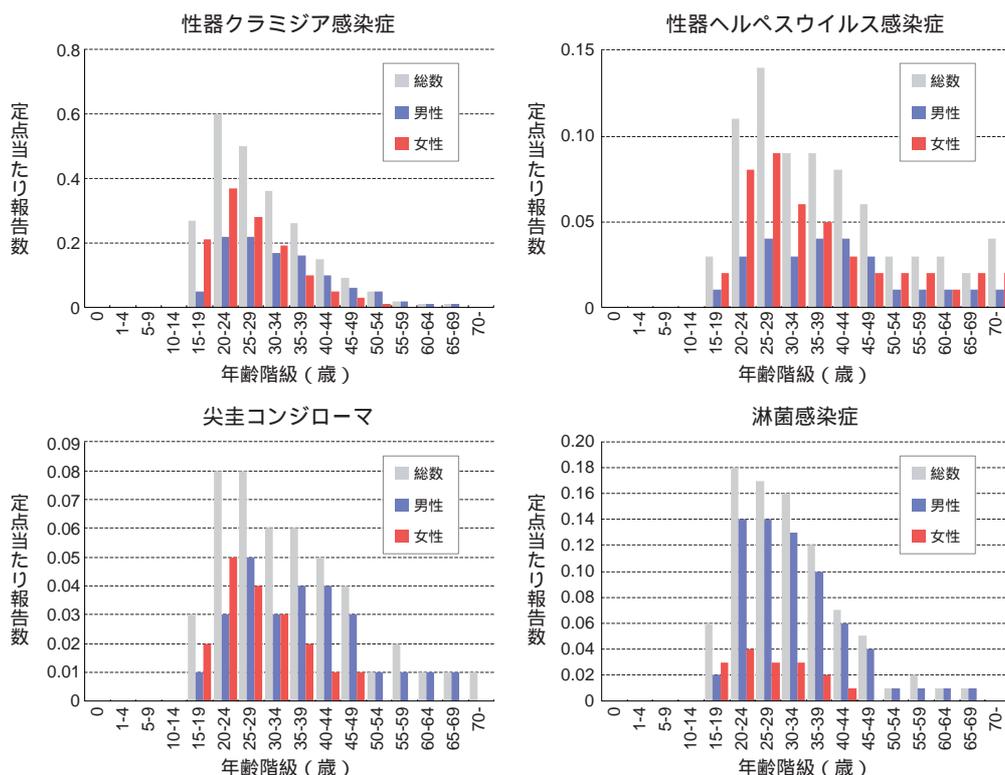
当該月と過去5年間の平均( 過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均 )との差をグラフの上に表現した。

男女別・年齢群別

年齢群別( 0歳、1~4歳、5~69歳は5歳毎、および70歳以上 )でみた定点当たり報告数のピークは、男性では、性器クラミジア感染症は20~29歳の2つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は25~29歳、35~44歳の3つの年齢群、尖圭コンジローマは25~29歳の年齢群、淋菌感染症は20~29歳の2つの年齢群であった。女性では、性器クラミジア感染症は20~24歳の年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は25~29歳の年齢群、尖圭コンジローマは20~24歳の年齢群、淋菌感染症は20~24歳の年齢群であった( 図3 )。男女ともに4疾患すべてで15~19歳の年齢群の報告があり、また、女性の性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマで10~14歳の年齢群の報告があった。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患の報告は、男性では60代以上は僅かであり、女性では50代以上は僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、年齢群分布においての明らかな変化は見られておらず、この基準の周知徹底とともに、遵守されているかの検討なども今後必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、性器クラミジア感染症では15~34歳の4つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15~39歳、50~59歳、65~69歳、70歳以上の9つの年齢群、尖圭コンジローマでは15~24歳の2つの年齢群、淋菌感染症では15~19歳の年齢群という比較的低い年齢層を中心に女性が男性より多く、他の年齢群は同値あるいは男性が多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較については各地域におけるそれらの比率等の影響を受ける可能性がある。

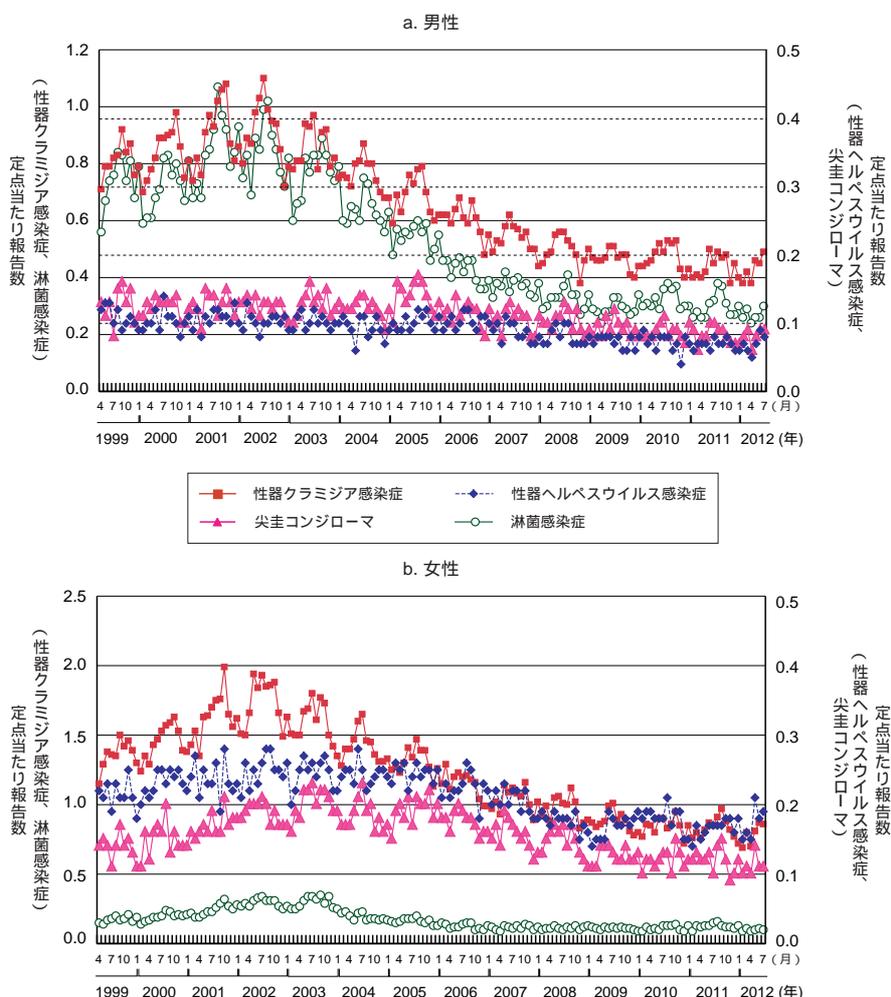
図3. 性感染症の性別・年齢群分布( 7月 )



若年層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層( 15 ~ 29歳 )における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症は男性では2003年以降減少傾向がみられた後、2009 ~ 2010年はほぼ横ばいで推移したが、2011年以降は再び減少している。女性では2003年以降減少傾向がみられた後、2011年はほぼ横ばいであったが、2012年は再び減少している。性器ヘルペスウイルス感染症は男性では2007年以降微減傾向がみられた後、2010年はほぼ横ばいで推移し、2011年から再び微減している。女性では2006年以降微減傾向がみられた後2010年にやや増加したが、2011年は再び減少し、2012年は微増している。尖圭コンジローマは男性では2006年以降微減傾向がみられている。女性では2006年以降微減傾向がみられたが、2010年以降ほぼ横ばいで推移している。淋菌感染症は男性では2003年以降減少傾向がみられた後2010年にやや増加したが、2011年以降は再び減少している。女性では2004年以降微減傾向がみられた後2007年以降は横ばいで推移していたが、2011年は微増し、2012年は微減している。前月との比較では、男性では性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で減少、尖圭コンジローマで同値、淋菌感染症で増加であった。女性では性器クラミジア感染症で減少、性器ヘルペスウイルス感染症で増加、尖圭コンジローマで同値、淋菌感染症で減少であった。

図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移 ( 15 ~ 29歳、1999年4月 ~ 2012年7月 )



## 薬剤耐性菌感染症について( 8月10日集計分 )

2012年7月の基幹定点総数 : 466

### 定点当たり報告数

#### メチシリン耐性黄色ブドウ球菌( MRSA )感染症

3.84( 前月: 3.59、前年同月: 4.04 )

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。7月は前月より増加し、過去10年間の同月との比較では下位に属した。

#### ペニシリン耐性肺炎球菌( PRSP )感染症

0.53( 前月: 0.66、前年同月: 0.68 )

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて( 4~6月)と冬( 11、12月)に多く、夏( 7~9月)に少なく推移していたが、2012年は5~6月の報告数増加が認められていない。7月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では最も少なかった。

#### 薬剤耐性緑膿菌( MDRP )感染症

0.06( 前月: 0.05、前年同月: 0.11 )

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。7月は前月より増加し、過去10年間の同月との比較では最も少なかった。

#### 薬剤耐性アシネトバクター( MDRA )感染症

-( 前月: -、前年同月: 0.01 )

今月は報告がなかった。2011年2月の報告開始であるため、傾向の分析や過去との比較は未だできない。

年齢階級別

MRSA感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の62%を占めている( 図1 )。

PRSP感染症...小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の51%を占める一方、70歳以上が全体の26%を占めている( 図2 )。

MDRP感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の72%を占めている( 図3 )。

MDRA感染症...今月は報告がなかった( 図4 )。

性別( 女性を1として算出した男女比 )

MRSA感染症...男 : 女 = 1.6 : 1

PRSP感染症...男 : 女 = 1.3 : 1

MDRP感染症...男 : 女 = 2.2 : 1

MDRA感染症...今月は報告がなかった。

都道府県別

MRSA感染症...定点当たり報告数は沖縄県( 9.57 )、滋賀県( 8.86 )、愛知県( 7.31 )が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は奈良県( 1.83 )、東京都( 1.74 )、千葉県( 1.56 )が多い。

MDRP感染症...報告総数が29例にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

MDRA感染症...今月は報告がなかった。

薬剤耐性菌感染症について( 7月 )

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

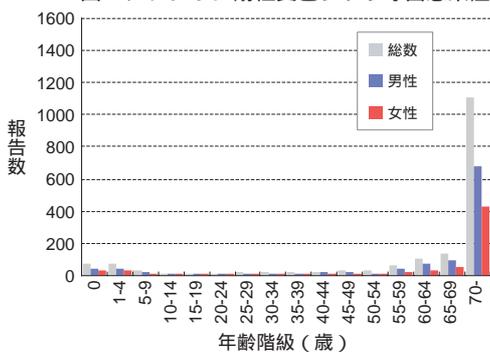


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

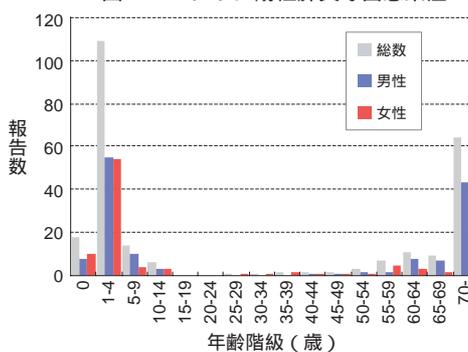


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症

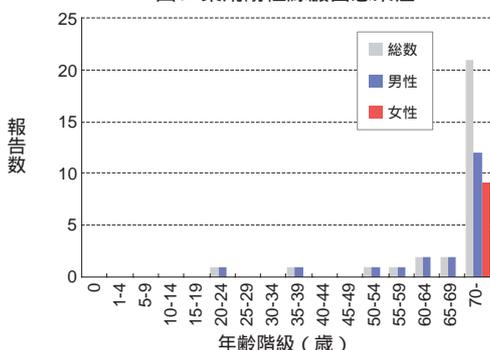
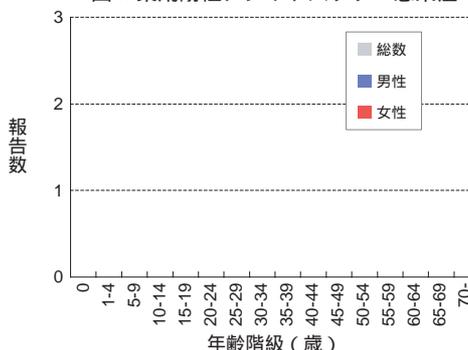


図4. 薬剤耐性アシネトバクター感染症





## 注目すべき感染症

### ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 2006 ~ 2012年7月 ( 2012年8月10日現在 )

ペニシリン耐性肺炎球菌( penicillin-resistant *Streptococcus pneumoniae* : PRSP )感染症は、ペニシリンGに対して耐性のある肺炎球菌による感染症である。PRSPの病原性は、耐性を有さない肺炎球菌と同等であり、健常者の口腔などに定着しても通常は無症状であるが、菌が増殖し咽頭炎や扁桃炎を発生させることがある。また、乳幼児の化膿性髄膜炎や小児の中耳炎、肺炎、高齢者の肺炎などの起因菌となる。

PRSP感染症の発生状況は、1999年4月施行の感染症法に基づく感染症発生動向調査として、全国約470カ所の基幹定点\*から月毎の報告が行われている( 届出基準・届出様式 : <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-37.html> )。

今回は2006 ~ 2012年7月のPRSP感染症の報告についてまとめる。

\* 基幹定点は、2次医療圏毎に1カ所の患者を300人以上収容する施設を有し、内科及び外科を標榜する病院( 小児科医療と内科医療を提供しているもの )とされている。基幹定点数は、2006年458、2007年469、2008年472、2009年470、2010年470、2011年471カ所であった。

2006年1月から2012年7月までに全国の基幹定点から報告されたPRSP感染症は、2006年5,294例、2007年4,840例、2008年5,257例、2009年4,773例、2010年5,659例、2011年4,648例、2012年2,155例( 7月まで )の合計32,626例であった。

PRSP感染症の定点当たり報告数は、2011年12月以降、過去10年の同月と比較して、最も少ない値で推移している( 本号37ページ参照 )。

年齢群別( 5歳以下、6 ~ 14歳、15 ~ 64歳、65歳以上 )報告数では、5歳以下が20,131例( 20,131/32,626=61.7% )と際立って多く、次いで65歳以上が7,691例( 23.6% )と多かった。5歳以下では、1歳が8,413例( 8,413/20,131=41.8% )で最も多く、0歳は4,376例( 21.7% )、2歳が3,208例( 15.9% )の順に多かった( 図1-1、図1-2 )。

図1-1. PRSP感染症の年別・月別・年齢群別報告数( 2006年1月 ~ 2012年7月 )

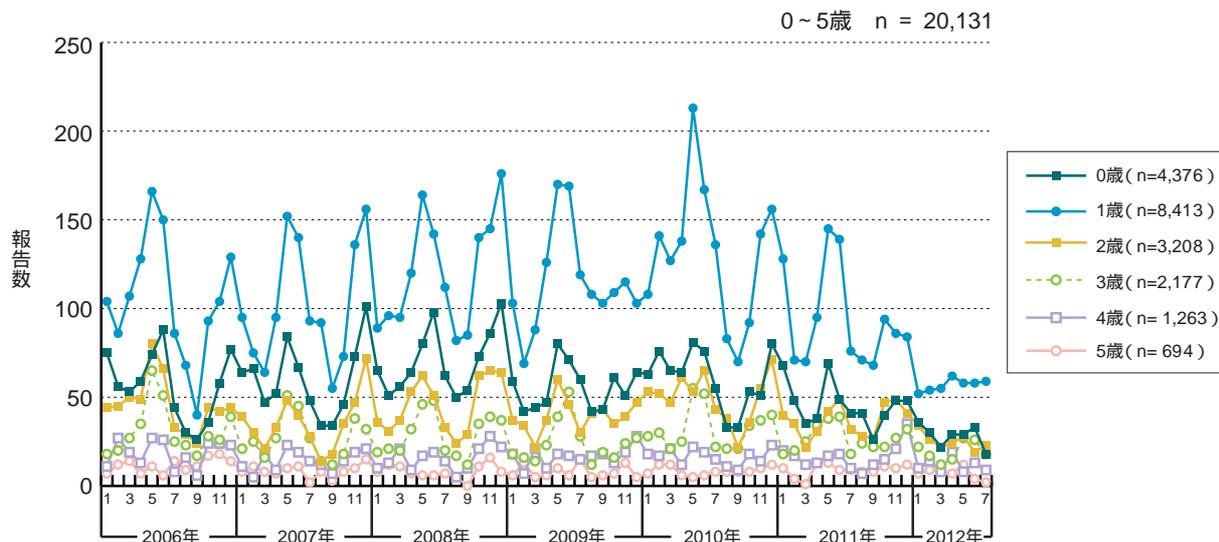
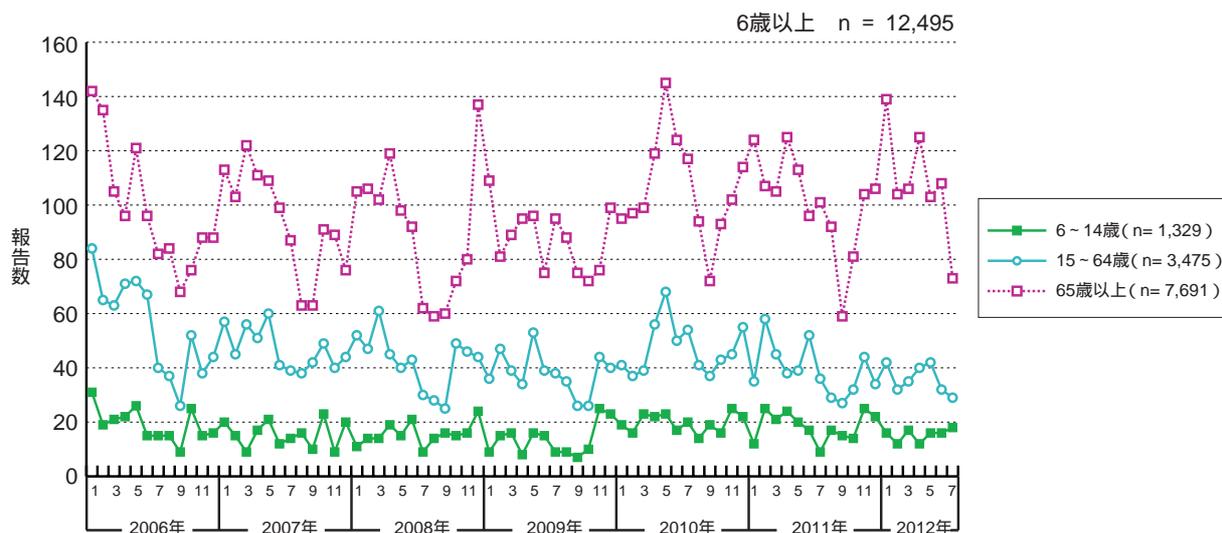


図1-2. PRSP感染症の年別・月別・年齢群別報告数( 2006年1月 ~ 2012年7月 )



0～5歳の月別報告数について、2006～2009年までの4年間の平均月別報告数\*と最近3年間の月別報告数を比較した。0歳では、2011年以降徐々に減少傾向がみられ、2012年は過去4年間と比較すると明らかに減少していた( 図2-1 )。1歳では、0歳と同様に月別報告数が減少傾向であり、また2012年には、2011年までに例年認められた、春から初夏( 4～6月 )にかけての増加が認められず、ほぼ横ばいで推移した( 図2-2 )。2歳では、0歳と同様に月別報告数が減少傾向であった( 図2-3 )。3～5歳では、0～2歳に認められたような月別報告数の減少傾向はなかった( 図2-4、図2-5、図2-6 )。

\* 過去4年間( 2006～2009年 )の平均：前月、当該月、後月の合計12カ月の平均。ただし1月は2005年12月を除く合計11カ月の平均とした。

図2-1. PRSP感染症(0歳)の年別・月別報告数(2006年1月～2012年7月)

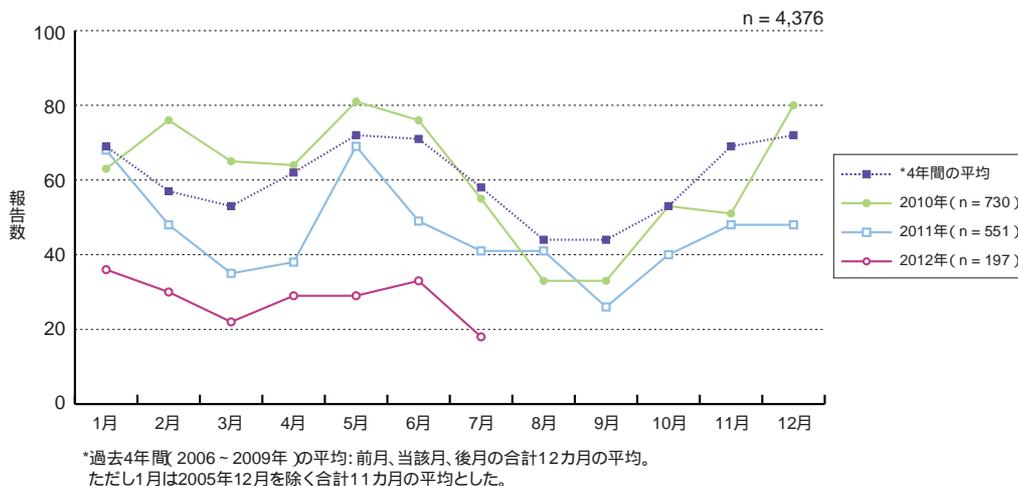


図2-2. PRSP感染症(1歳)の年別・月別報告数(2006年1月～2012年7月)

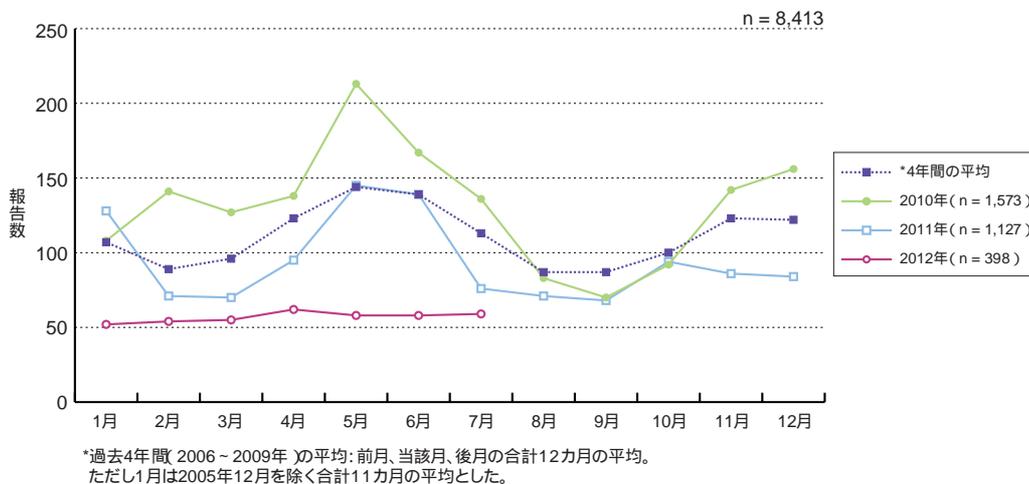


図2-3. PRSP感染症(2歳)の年別・月別報告数(2006年1月～2012年7月)

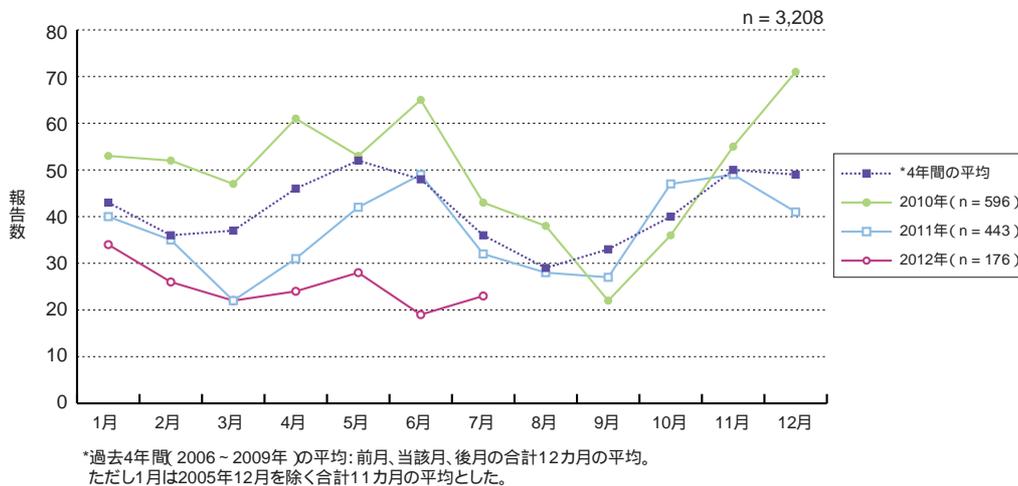


図2-4. PRSP感染症( 3歳 )の年別・月別報告数( 2006年1月 ~ 2012年7月 )

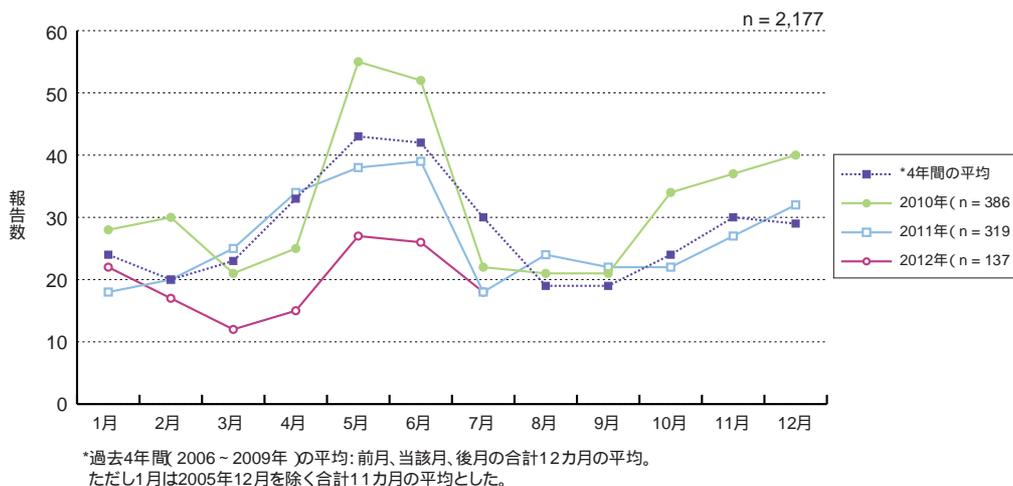


図2-5. PRSP感染症( 4歳 )の年別・月別報告数( 2006年1月 ~ 2012年7月 )

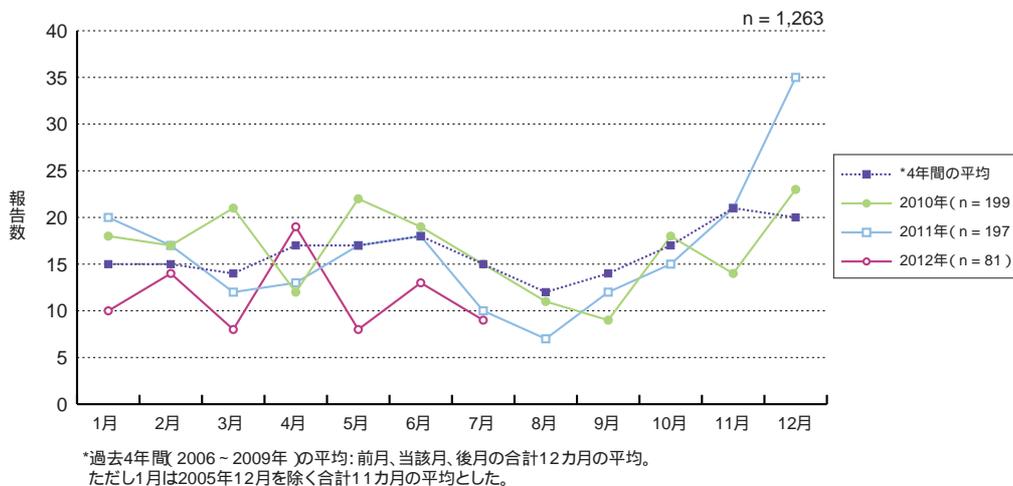
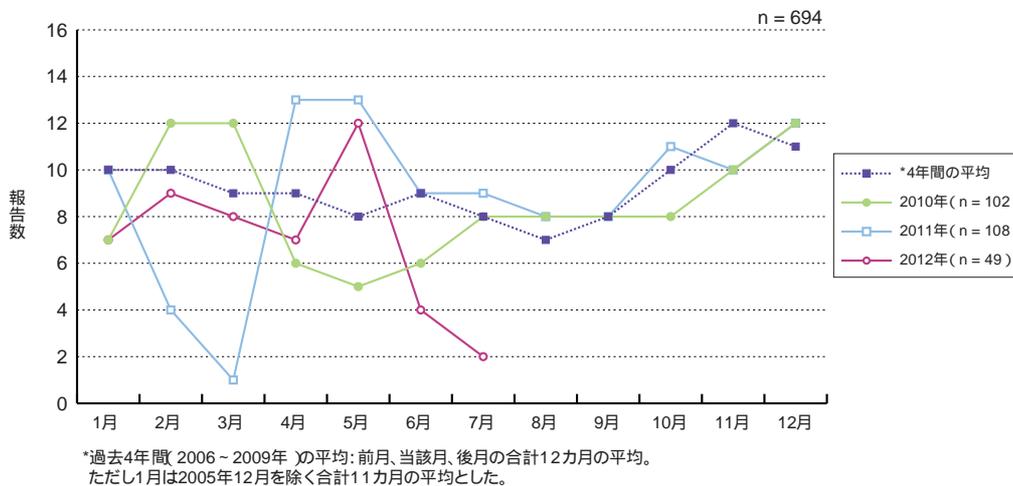
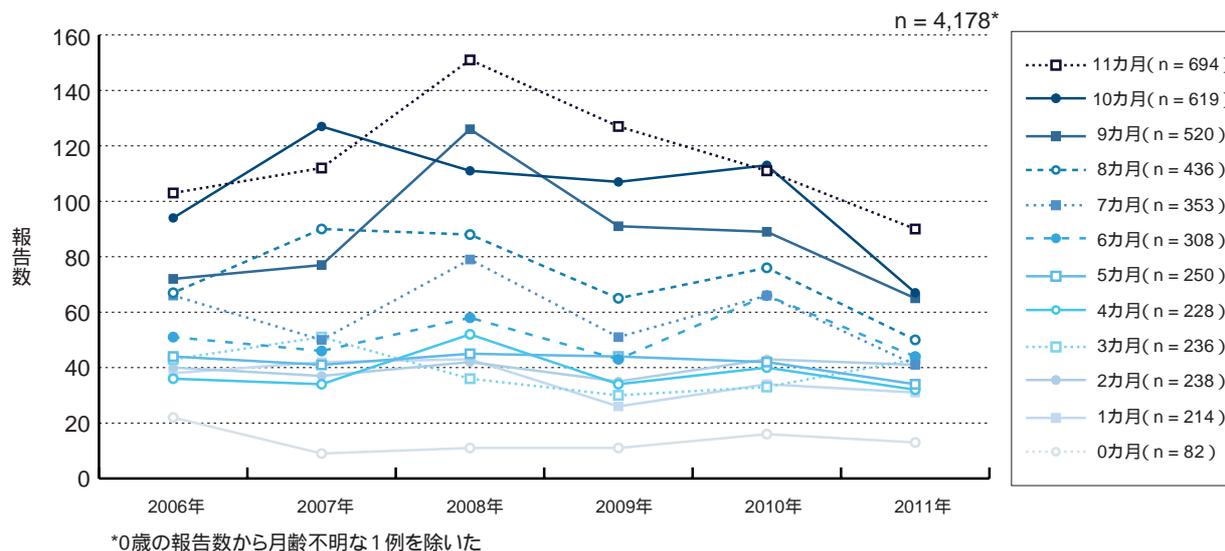


図2-6. PRSP感染症( 5歳 )の年別・月別報告数( 2006年1月 ~ 2012年7月 )



0歳の月齢別報告数( n=4,178、月齢不明な1例を除いた )については、月齢6カ月以降で月齢とともに報告数が増加し、月齢6カ月以降が70.1%( =2,930/4,178 )を占めた。年毎の推移については今後の観察が必要である( 図3 )。

図3. PRSP感染症( 0歳 )の年別・月齢別報告数( 2006 ~ 2011年 )



感染症の種類については報告項目とはなっていないが、検体名が報告項目となっている。2006 ~ 2012年7月累積報告32,626例のうち、血液または髄液から検出されたものは3.4% [=( 971+141 )/32,626 ]であった( 表 )。[ その他の報告が60.7%( =19,803/32,626 )を占めたが、その詳細は自治体から国への報告内容に含まれていないため不明。]

表. PRSP分離検体採取部位( 2006 ~ 2012年7月 )

n = 32,626

報告年	血液	髄液	胸水	腹水	気管洗浄液	喀痰	耳漏液	尿	創部	その他( 詳細不明)*	合計
2006年	142	14	10	1	46	1,691	307	9	4	3,070	5,294
2007年	133	20	7	4	31	1,592	253	22	8	2,770	4,840
2008年	158	24	4	1	38	1,471	253	13	4	3,291	5,257
2009年	159	21	10	2	51	1,297	194	12	8	3,019	4,773
2010年	174	36	3		27	1,599	161	21	18	3,620	5,659
2011年	141	16	4	5	41	1,470	85	9	10	2,867	4,648
2012年( ~7月 )	64	10	1	2	19	856	31	3	3	1,166	2,155
合計	971	141	39	15	253	9,976	1,284	89	55	19,803	32,626

検体採取部位は最も重要と考えられる1カ所が報告されている

\*: その他の詳細は自治体から国への報告内容に含まれていないため不明。

小児用7価肺炎球菌結合型ワクチン( PCV7 )は、わが国では2010年2月から任意接種として接種可能となり、同年11月26日からは、市町村が実施主体となって公費補助で接種が行われている( <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou28/index.html> )。その効果を評価するうえでもPRSP感染症の発生動向を引き続き注視していく必要がある。



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html> )からの引用です。

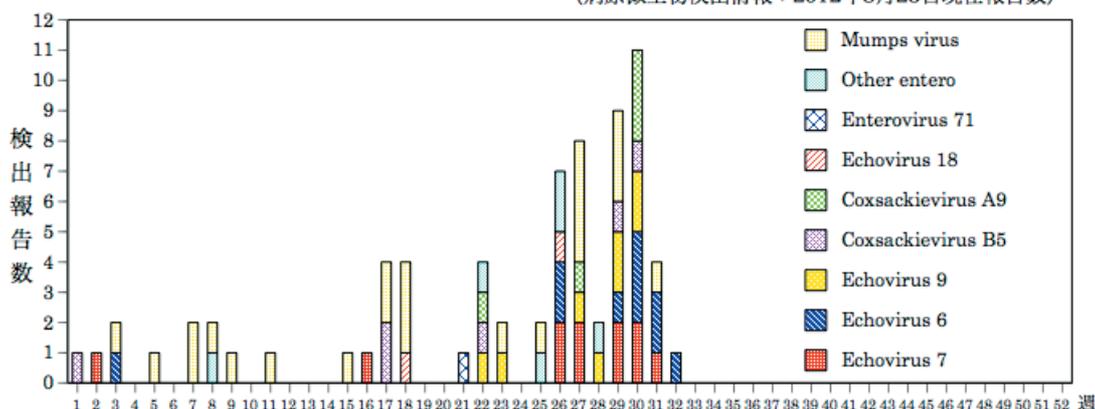
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2012年8月23日現在報告分 )

### 無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2012年

週別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告数、2012年

(病原微生物検出情報：2012年8月23日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

**IASR**

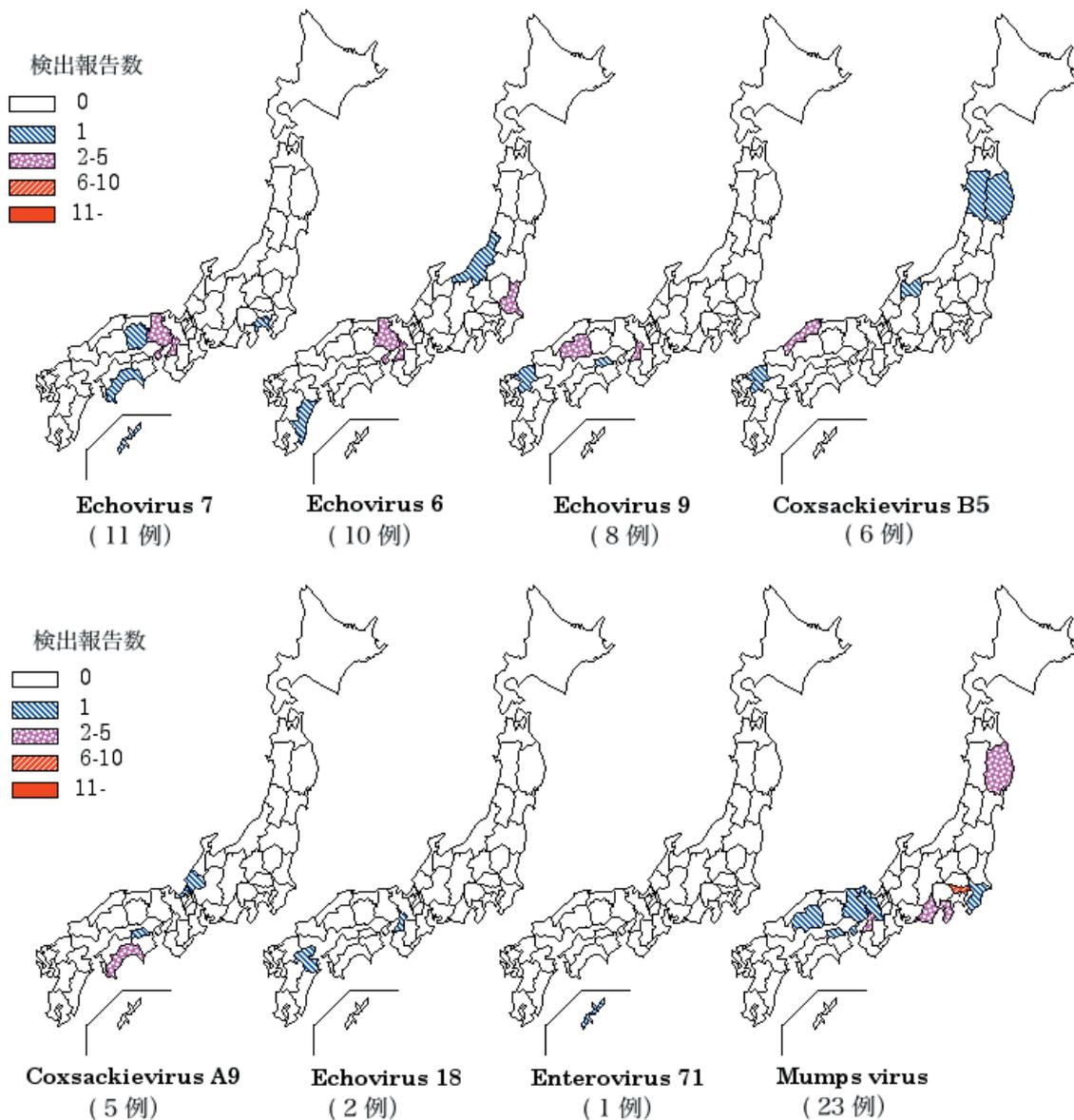
Infectious Agents Surveillance Report

2012年第26週以降、エンテロウイルスの検出が増加している。エコーウイルス(E)7型が第2~31週に6府県から11件、E6が第3~32週に5府県から10件、E9が第22~30週に4府県から8件、コクサッキーウイルス(C)B5型が第1~30週に5県から6件、CA9が第22~30週に3県から5件、E18が第18~26週に2府県から2件、エンテロウイルス71型(EV71)が第21週に沖縄県から1件報告されている。その他に、第8週にCB4が千葉県から1件、第22週にE20が大阪府から1件、第25週にE19が広島県から1件、第26週にCA4が愛知県、CB1が神奈川県から各1件、第28週にE25が大阪府から1件報告されている。

ムンプスウイルスの検出が第3~31週に9都府県から23件報告されている。

都道府県別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告状況、2012年

(病原微生物検出情報：2012年8月23日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



無菌性髄膜炎からのウイルス検出速報グラフは

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/510-surveillance/iasr/graphs/1532-iasrgv.html>

無菌性髄膜炎からのウイルス検出速報集計表は

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/511-surveillance/iasr/tables/1493-iasr-table-v.html>

を参照下さい。



## フィリピンから帰国後に発症し確認されたチクングニア熱 輸入症例 - 千葉県

臨床所見およびウイルス学的検査より、チクングニア熱と確定診断された輸入症例について報告する。

症例および疫学調査：患者は47歳の日本人男性、千葉県内の市川保健所管内在住。7月12日に、フィリピン・マニラ(ルソン島)へ出国し、14日にセブ島、15～20日までシャルガオ島周辺を観光していた。21日に再びマニラに戻り、23日からマニラから約30km北部の町に滞在し、29日に帰国した。23日から訪れた町では民家に宿泊した。この家には発熱と発疹の症状を示す患者がいたが、この患者は現地医療機関でデング熱を否定されていた。

帰国後2日間は、特に症状もなく通常どおり勤務したが、8月1日より体調不良となり、市内の診療所を受診した。患者は、デング熱が疑われたため、対応可能な順天堂大学医学部附属浦安病院を紹介され、翌2日に同病院を受診した。

臨床症状および経過：受診時の主訴は、38.8 の発熱、発疹(体幹から四肢にかけて融合傾向のある斑状の丘疹)、頭痛、関節痛、筋肉痛が認められた。血球算定検査は、WBC 6,800/ $\mu$ l、Hb 16.1 g/dl、Plt 23.7万/ $\mu$ lと正常範囲を示し、炎症反応検査でCRP 3.6 mg/dlと軽度の炎症反応を認めた。肝機能検査は、AST 38 U/l、ALT 22 U/lと正常範囲内であった。また、血液凝固検査では、PT-INR 1.43、PT 47%、APTT 38.0秒、Fbg 328 mg/dl、DD 1.0  $\mu$ g/mlと軽度の凝固能低下を認めたが、出血傾向を示す所見は認めなかった。血液培養は陰性、胸部レントゲンにも異常はみられなかった。本人が、入院加療を希望せず、点滴と解熱剤の内服、自宅安静で経過観察を行った。

8月7日の再受診時、解熱剤を使用しなくても発熱の改善を認め、発疹も体幹は改善し、四肢に斑状の丘疹の残存を認める程度だった。また、血液検査の結果も、CRP 0.6 mg/dlと改善し、PT-INR 1.01、PT 98%、APTT 27.6秒、Fbg 329 mg/dlと凝固能も改善していた。翌8日の再診時にはさらに症状の改善がみられた。

ウイルス学的検査：8月2日に採取された血液について、渡航先等の疫学情報を考え合わせてデング熱およびチクングニア熱の検査を実施した。

デング熱は、デング熱迅速抗体検査(Dengue Duo Cassette: Panbio社) IgM、IgG陰性、デングウイルス特異的型共通プライマーおよび型別プライマーによるRT-PCR(デングウイルス感染症診断マニュアル)陰性であった。一方、チクングニア熱は、チクングニアウイルス特異的プライマーを用いたRT-PCR(チクングニアウイルス検査マニュアル)により目的とするバンドが検出され、ダイレクトシーケンスの結果、チクングニアウイルス遺伝子であることが確認された。

考 察：チクングニア熱とデング熱は、臨床症状や流行地域などで類似点が多い。そのため、臨床症状のみからの鑑別は非常に困難である。加えて、ウエストナイル熱や、麻疹、風疹等の発疹を呈するウイルスによる感染症との鑑別も必要で、受診時の問診、疫学調査が非常に重要である。本症例では、医療機関の詳細な問診、保健所の迅速な疫学調査と検体搬入により、的確な検査対応をとることができた。

患者のチクングニアウイルスの感染は、疫学情報から発症日が8月1日であることと、チクングニア熱の一般的潜伏期間(3～7日)から7月25～29日の間で、この間に滞在したマニラ北部の町であったと推定される。患者の申告から、民家に宿泊し、蚊に刺されたことがわかっている。さらに、医療機関でデング熱は否定されているが、自らと同様の症状を示す患者と生活をともにして

いた。本症例のような感染者を出さないために、渡航者に対し、行政側が渡航先の感染症情報や対応策を積極的かつ分かりやすく提供することの必要性があらためて示された事例であった。

チクングニア熱は、ネツタイシマカやヒトスジシマカによって媒介される感染症で、ウイルスはヒト-蚊-ヒトの感染環を形成する。日本国内において、ヒトスジシマカは屋外の蚊として最も一般的な蚊であり、活動期は5～10月頃、特に7～9月に多く発生する。この時期は夏季休暇とも重なり、海外からの帰国者が多く、ウイルスの国外からの持ち込み例も増加する。以上から、帰国した患者を吸血した蚊が媒介することで、感染環が成立し、国内流行を起こす可能性が高まることが懸念される。一方、沖縄以南では冬でもヒトスジシマカ成虫が発生することから、年間を通して注意を払う必要がある。

輸入感染症のサーベイランスは年間を通して重要であるが、チクングニア熱の流行については流行地域からの帰国者が増える夏季の対応をより強化すべきだと考える。そのことが、日本での流行を防ぐ抑止力となると思われる。

チクングニア熱は4類感染症に追加されたが、医療関係者への周知も十分とはいえないなかで、多くの一般人にはなおさら馴染みがない。このような状況で求められるのは、今後さらに、情報を蓄積しホームページ等で発信し、周囲に浸透させることだと考える。

千葉県衛生研究所

小倉 惇 堀田千恵美 仁和岳史 小川知子 篠崎邦子 江口弘久

順天堂大学医学部附属浦安病院

吉岡正剛 中沢武司 井上貴昭 佐々木信一

市川保健所

長澤道子 館野理恵 内本美鈴 石川桂一 久保秀一

( IASR 2012年9月号掲載予定記事 )



## 海外感染症情報

\*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### コンゴ民主共和国でエボラ出血熱が発生しています(更新1)

2012年8月21日 WHO( GAR )

2012年8月21日に公表されたWHOの情報によりますと、コンゴ民主共和国東部のオリエンタル( Orientale )州でエボラ出血熱の患者15人( 確定患者は2人、疑い患者は13人 )と10人の死亡者が報告されています。報告された患者と死亡者は、3地域から報告されています。イシロ( Isiro )では、12人の患者と8人の死亡者が報告されており、死亡者のうち3人は医療従事者でした。また、パワ( Pawa )で2人の患者と1人の死亡者、ドゥング( Dungu )で1人の死亡者が報告されています。

コンゴ民主共和国保健省は国の対策本部を招集し、WHO、UNICEF、国境なき医師団( MSF )、米国疾病予防管理センター( CDC )を含む協力機関と対応にあたっています。対応を監督するために、同様の対策本部が、州と地域レベルにも設置されました。

保健省、WHO、MSFの緊急対策チームが詳細な疫学調査の実施や患者管理の支援を行うために現地に入っています。実施されている活動には、積極的な患者発見、患者の追跡調査、サーベイランスの強化、患者管理、情報公開、社会的動員、感染予防対策の強化が含まれています。

WHOは現地の調整、サーベイランス、疫学、検査、患者管理、物資調達、情報公開、社会的動員の各分野で保健省を支援しています。さらに、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、WHOアフリカ地域事務所の緊急対応チーム、ガボンを拠点とした国際支援チーム( IST )、WHO本部からの疫学者、物資調達担当者、人類学者、社会動員担当者などで構成される専門家チームが、現地で活動するために動員されています。

WHOはコンゴ民主共和国への渡航や貿易を制限することを推奨していません。

### シエラレオネでコレラが流行しています( 更新1 )

2012年8月22日 WHO( GAR )

2012年8月22日に公表されたWHOの情報によりますと、シエラレオネでは、今年、11,653人の患者が発生しており、このうち216人が死亡しています( 致死率は1.9% )。8月に入り、コレラの新規患者数が著しく増加し、5,706人の患者が報告されました。また、新たに南部州のボンチ地区と東部州のコノ地区でも流行が起こっています。シエラレオネの13地区のうち、10地区で新たな患者が報告されており、この感染拡大は、迅速な対応をさらに強化する必要があります。

特にコレラの流行が広がっているのは、西部地域と北部州のトンコリリ地区です。

シエラレオネの大統領は、拡大しているコレラの流行を「人道的な危機」と宣言しました。その結果、対応への取り組みは、保健衛生省のほか、財務、広報・情報公開の担当省や地方自治体、関係機関、関係者を含む多くの分野で行われています。国の緊急対策本部には、小委員会が設置され、サーベイランス、患者管理、水と衛生、物資調達、社会的動員の対応を行っています。WHOのシエラレオネ事務所は、より円滑な調整と戦略の支援のために、毎週、関係機関や関係者と会議を開いています。

保健衛生省は、国境なき医師団、UNICEF、WHOや他の関係機関とともに、疫学調査、サーベイランス、設立されたコレラ治療センターでの患者管理、水と衛生対策、社会的動員、地域での教育といった予防と感染拡大のための活動を行っています。

WHOは疫学、社会的動員、サーベイランスの分野でシエラレオネを支援しています。WHOは調整の支援、住民への情報提供、社会的動員、患者管理、感染予防のために、ジンバブエから疫学者2人とコレラの専門家3人を派遣しています。

WHOはシエラレオネへの渡航や貿易を制限することを推奨していません。

### シエラレオネでコレラが流行しています( 更新2 )

2012年8月24日 WHO( AFRO )

2012年8月24日に公表されたWHOアフリカ地域事務所の情報によりますと、シエラレオネでは、今年、12,456人の患者が発生しており、このうち224人が死亡しています( 致死率は1.8% )。8月に入り、コレラの新規患者数が著しく増加しています。シエラレオネの13地区のうち、10地区で新たな患者が報告されており、特に、コレラの流行が広がっているのは、西部地域と北部州のポートロコです。

シエラレオネの大統領は、拡大しているコレラの流行を「人道的な危機」と宣言しました。その結果、対応への取り組みは、保健衛生省のほか、財務、広報・情報公開の担当省や地方自治体、関係機関、関係者を含む多くの分野で行われています。大統領主催のコレラ対策本部は、8月23日に第1回目の会議を開催しました。

国の緊急対策本部は、毎週木曜日に会議を開催し、進捗状況の調査と、サーベイランス、患者管理、水と衛生、物資調達、社会的動員の対応を行っている技術的な小委員会の監督を行っています。保健衛生省は、国境なき医師団、UNICEF、WHOや他の関係機関とともに、疫学調査、サーベイランス、設立されたコレラ治療センターでの患者管理、水と衛生対策、社会的動員、地域での教育といった予防と感染拡大のための活動を行っています。

WHOは疫学、社会的動員、サーベイランスの分野でシエラレオネを支援しています。WHOはシエラレオネへの渡航や貿易を制限することを推奨していません。

アフリカのコレラの流行状況について(更新5)

2012年8月22日 WHO( AFRO )

2012年8月22日に公表されたWHOアフリカ地域事務所の情報によりますと、アフリカでは、今年の1月1日から8月22日までに、21か国で55,185人のコレラ患者が発生しており、このうち1,187人が死亡しています(致死率は2.2%)。コンゴ民主共和国、シエラレオネ、ウガンダ、ガーナ、ニジェール、ギニアで患者発生が多く、この6か国でアフリカ全体の患者数の92%( 50,866人 )と死亡者数の88%( 1,040人 )を占めています。

< コレラが流行している主要6か国の患者数と死亡者数 >

国名	患者数	死亡者数	致死率(%)
コンゴ民主共和国	21,538	502	2.3
シエラレオネ	12,456	224	1.8
ウガンダ	5,279	118	2.2
ガーナ	4,787	34	0.7
ニジェール	3,422	71	2.1
ギニア	3,384	91	2.7
合計	50,866	1,040	2.0

WHOと関係機関はサーベイランス、患者管理、感染予防、物資調達、地域での注意喚起といった他分野の調整、国境を越えた協力、資源の動員などの分野で、流行している国に指針の提供や技術的な支援を行っています。コレラが流行している地域の調査と対応を支援するために多分野の専門家が派遣されました。



## 感染症の話

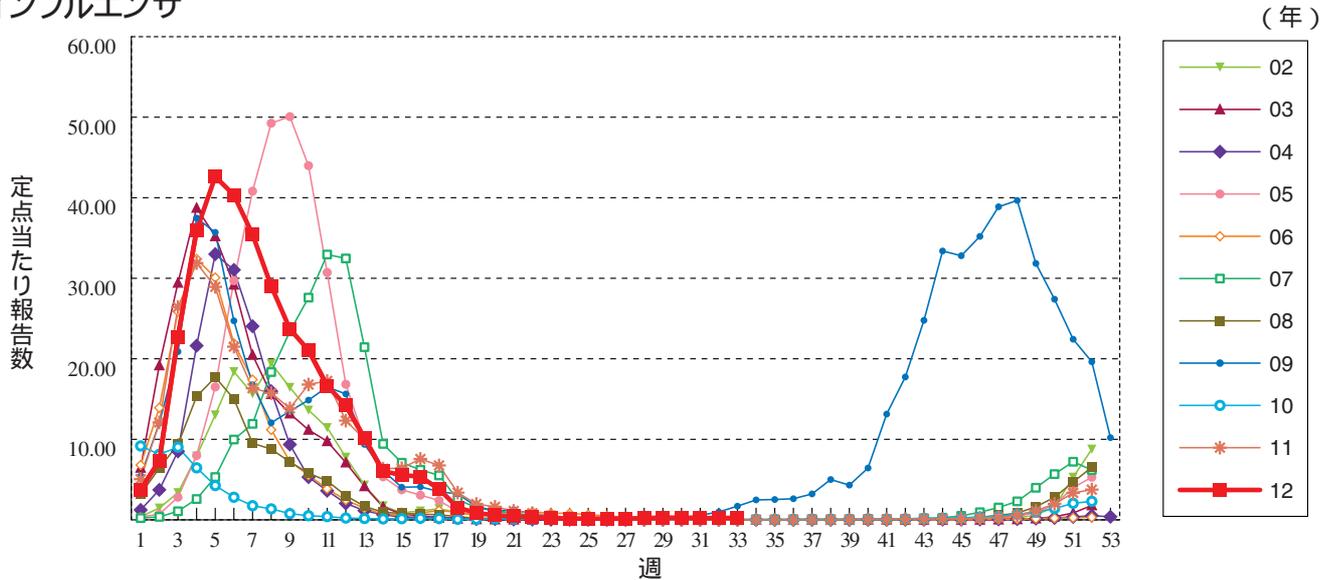
\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>  
でご覧いただけます。

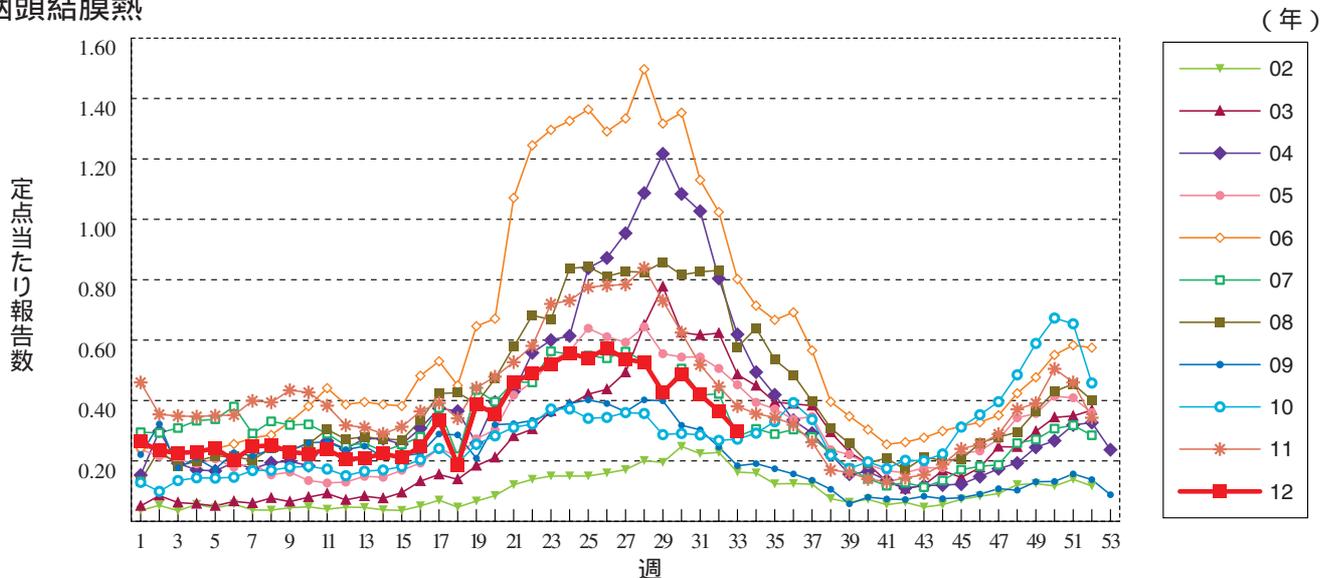
\*\*\*\*\*

**グラフ総覧( 33週 )**

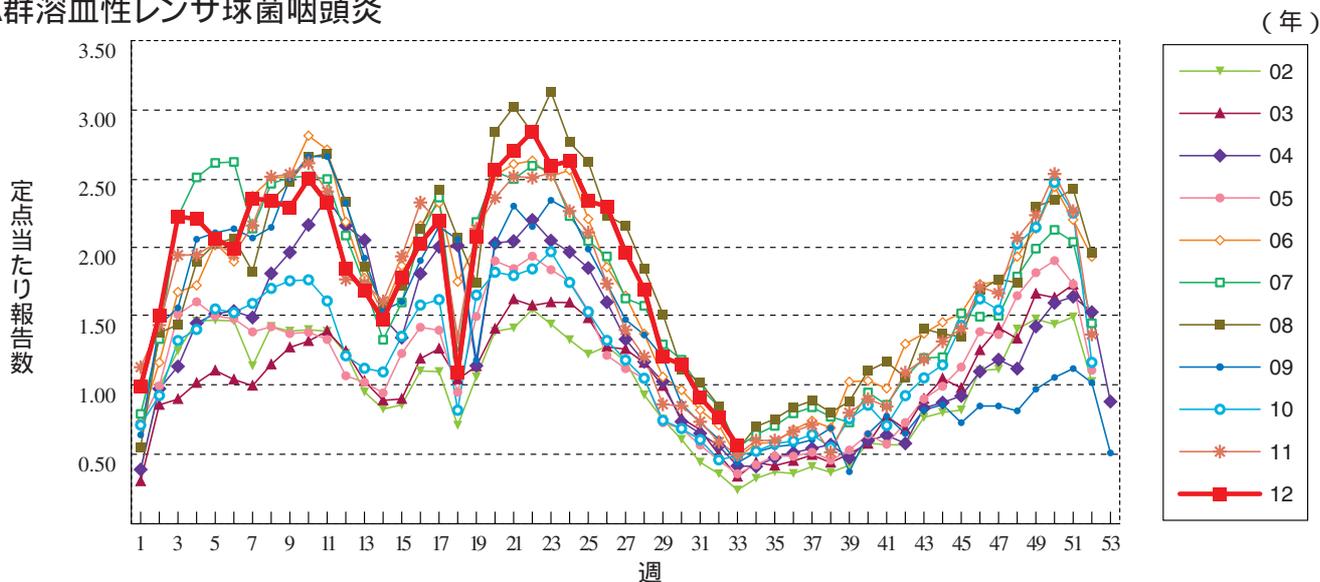
**インフルエンザ**



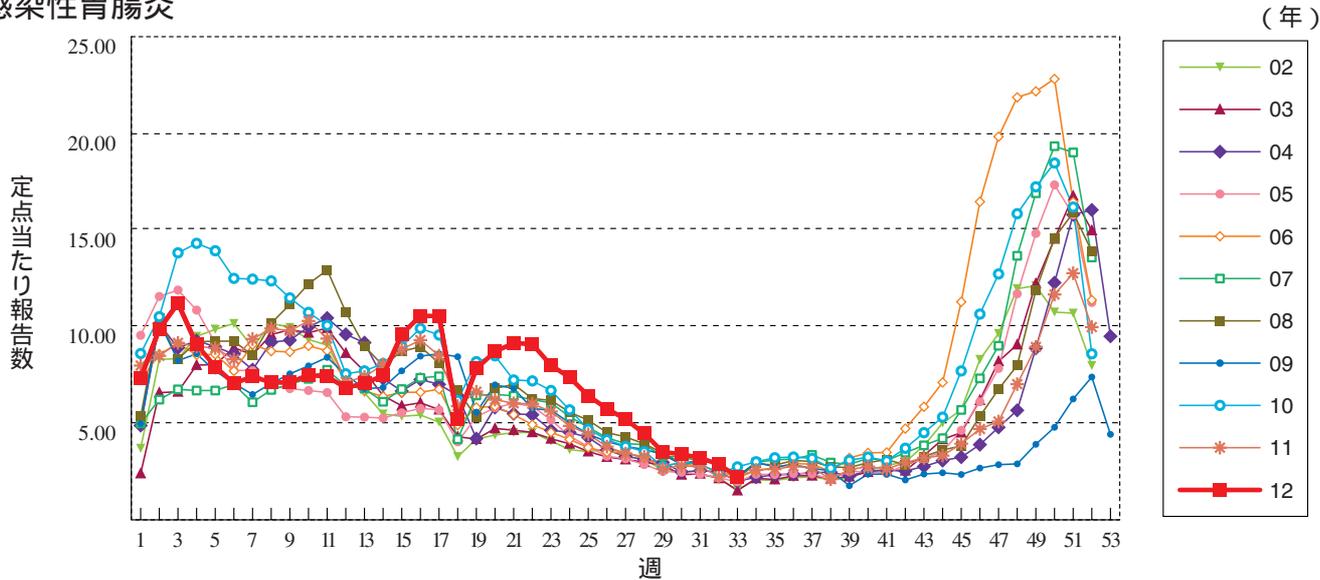
**咽頭結膜熱**



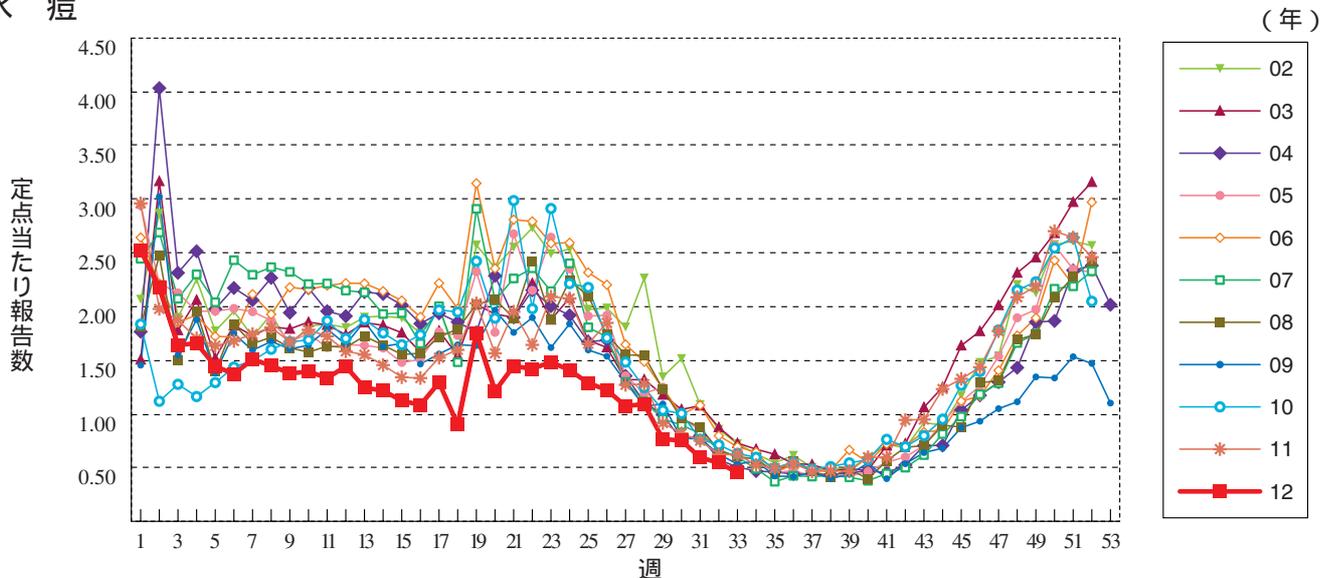
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



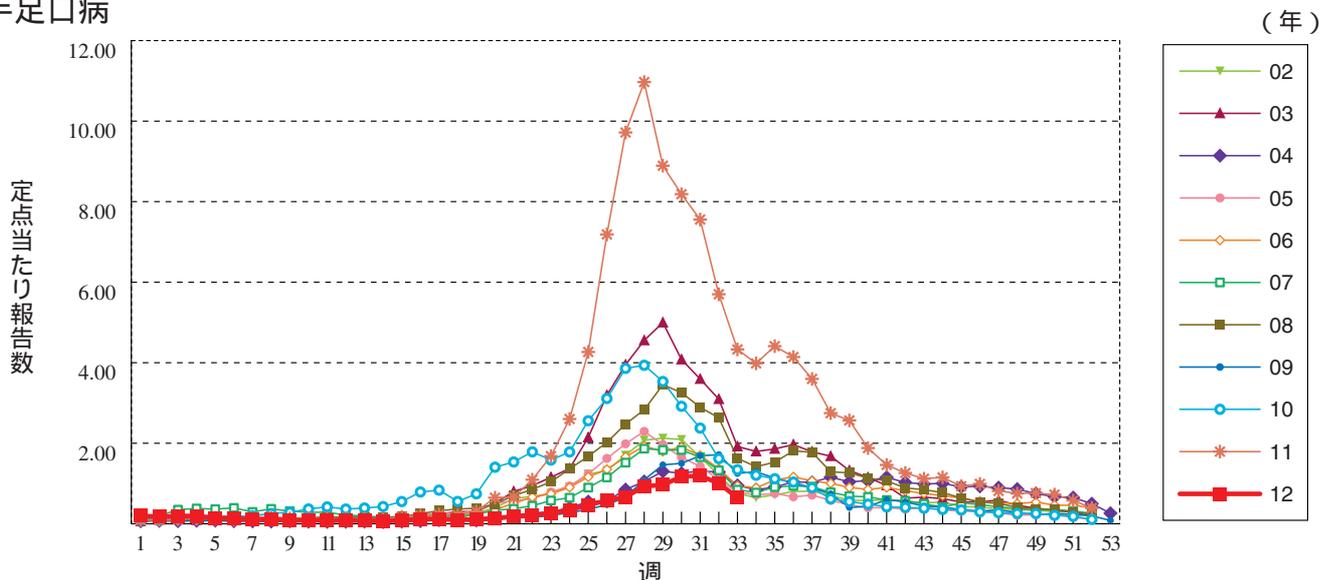
感染性胃腸炎



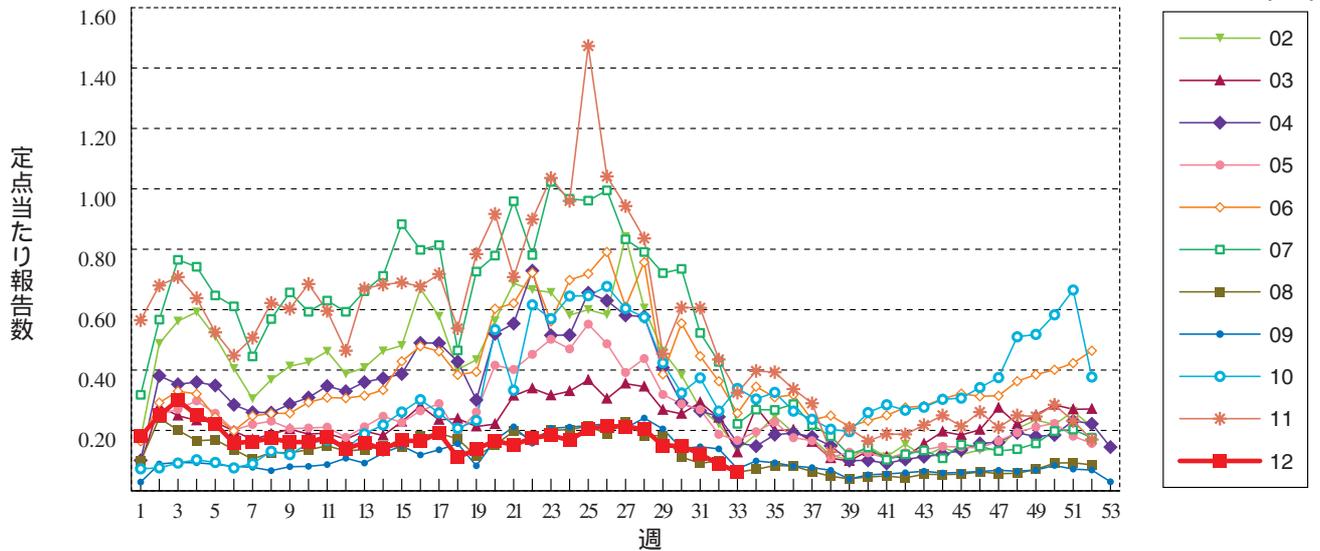
水痘



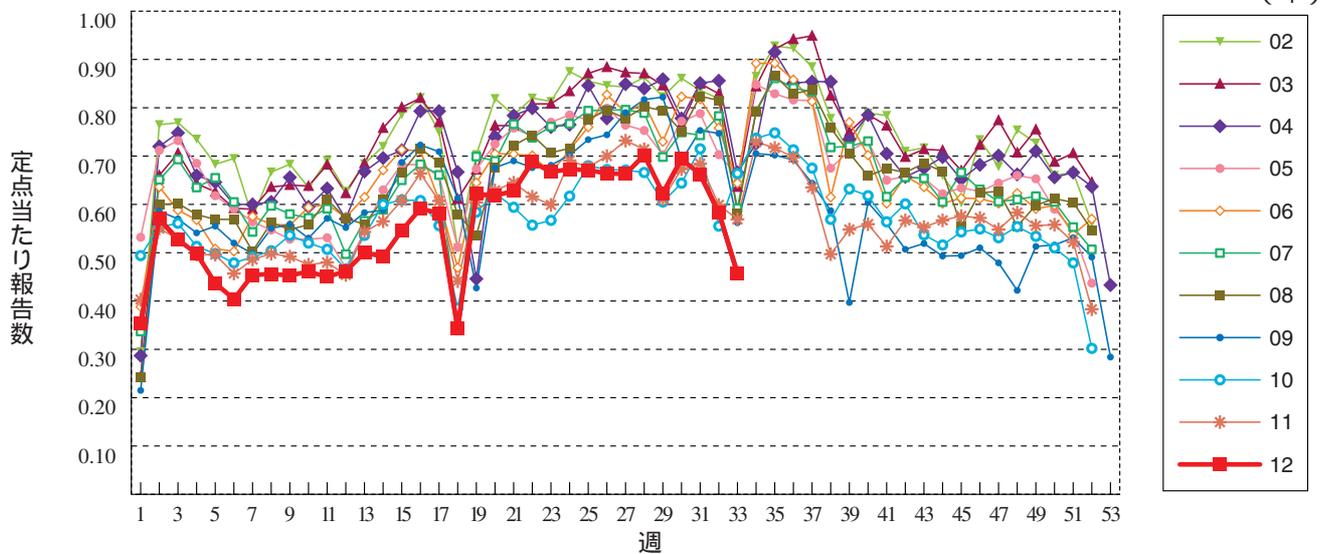
手足口病



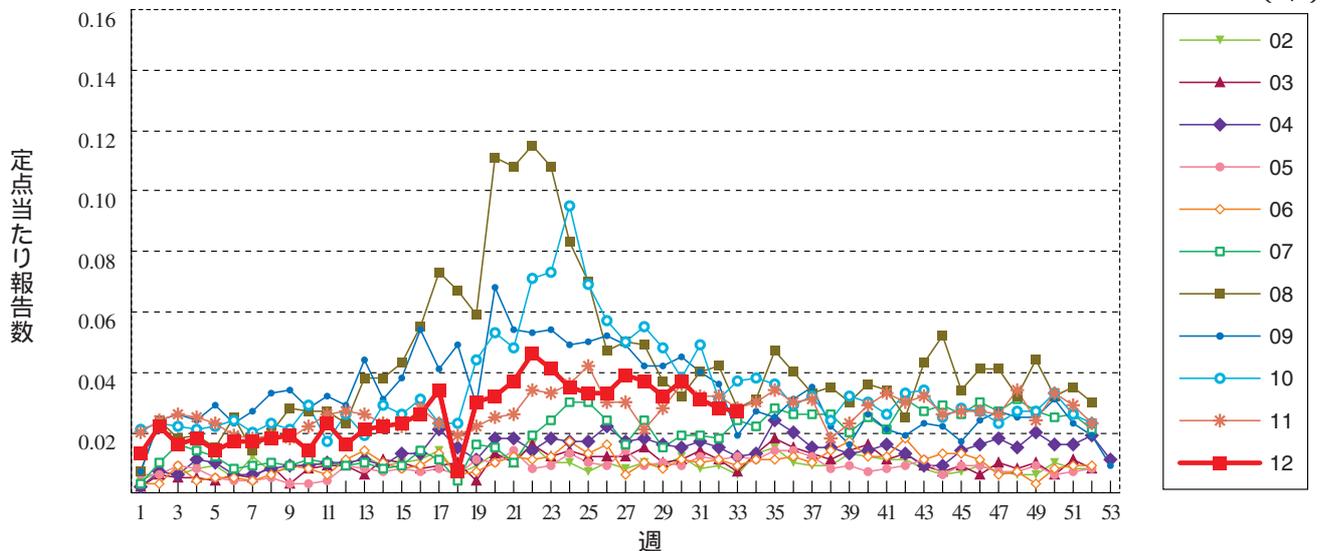
伝染性紅斑



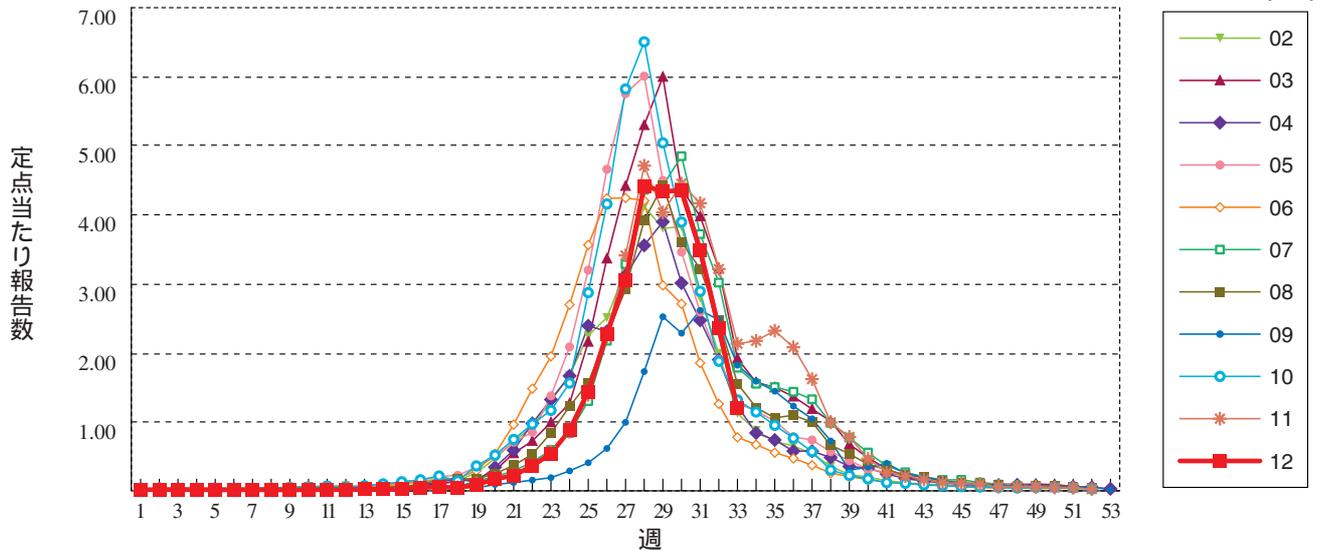
突発性発しん



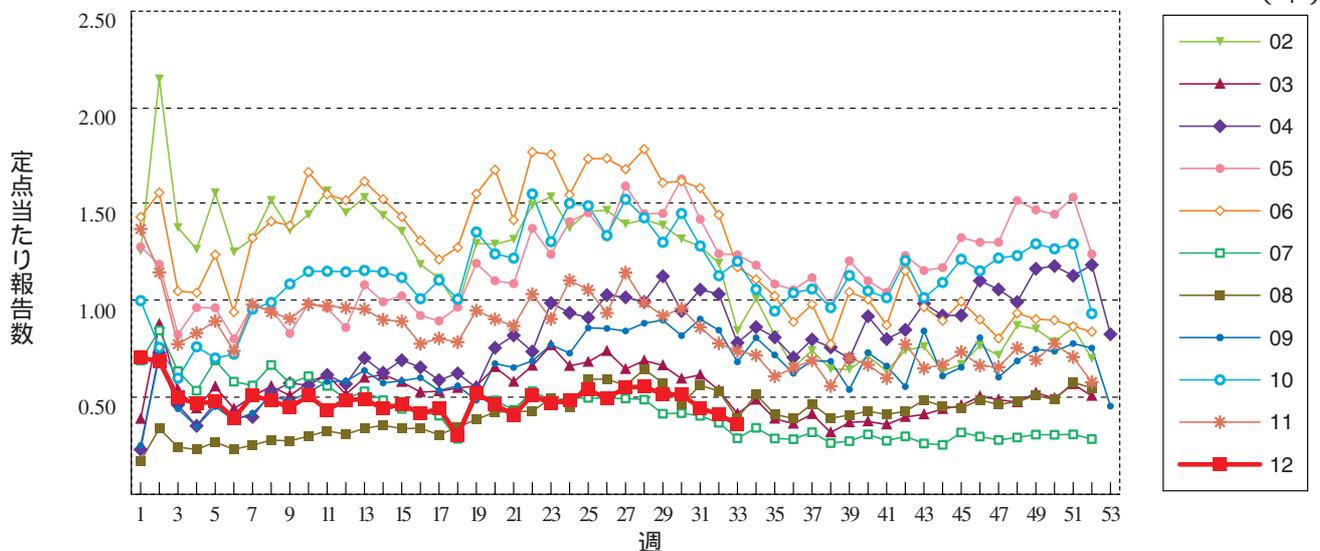
百日咳



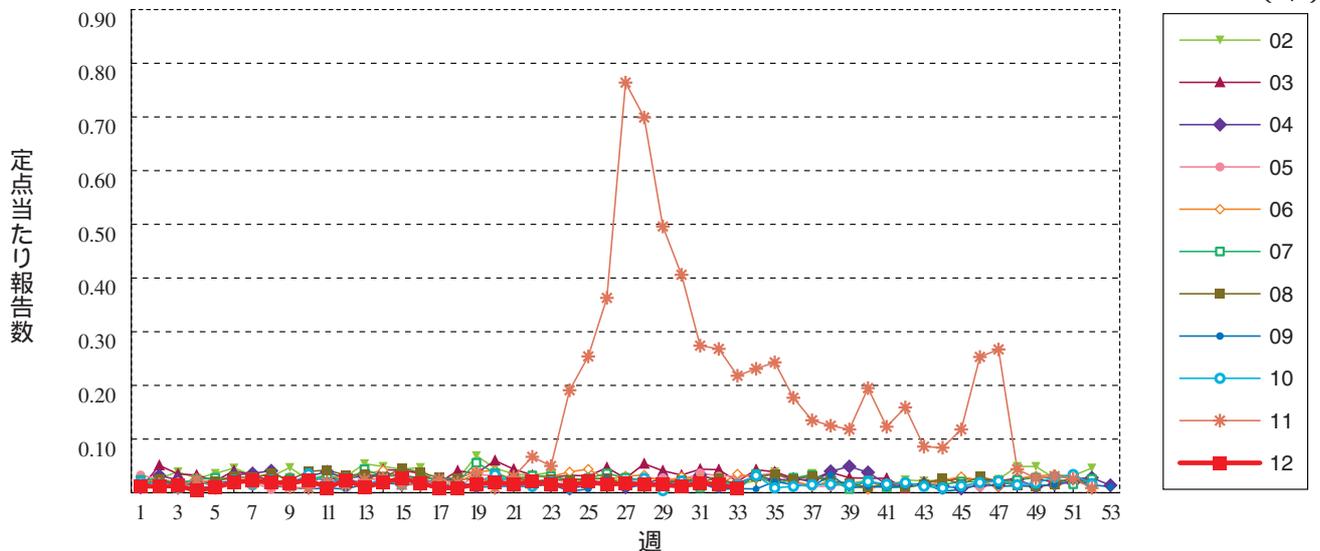
ヘルパンギーナ



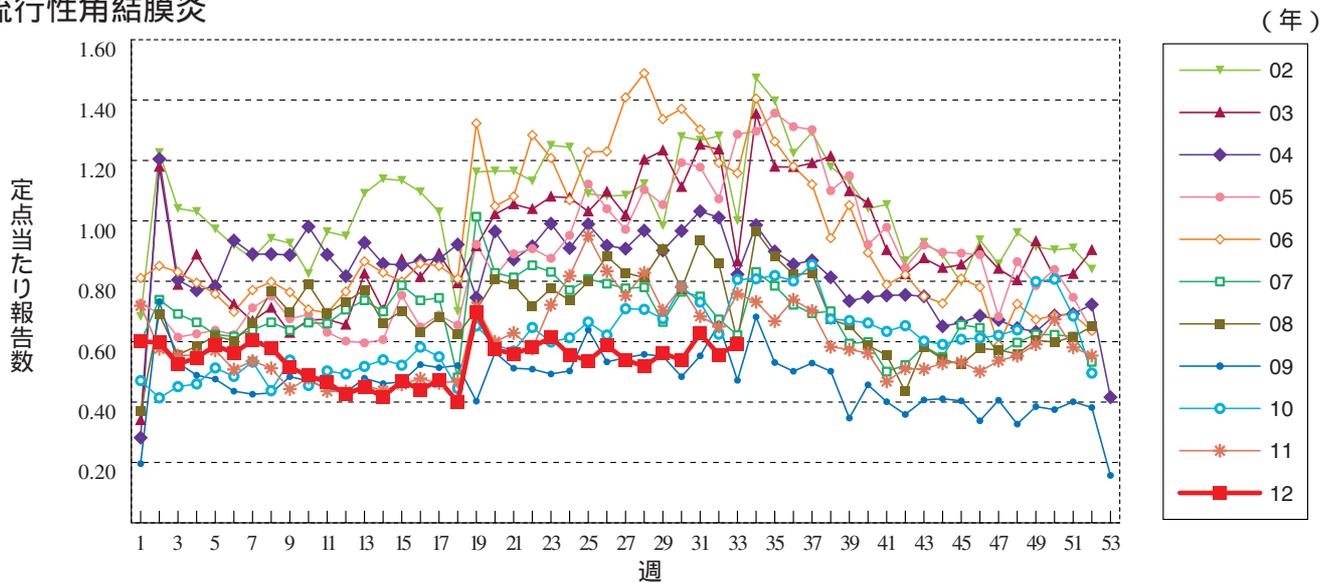
流行性耳下腺炎



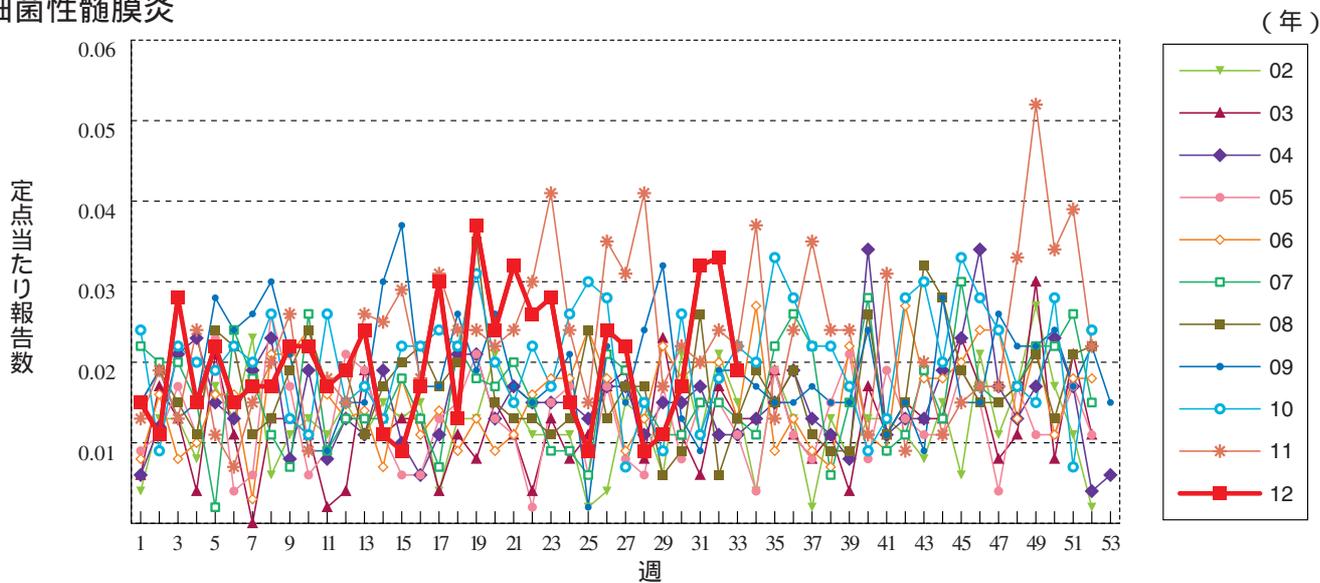
急性出血性結膜炎



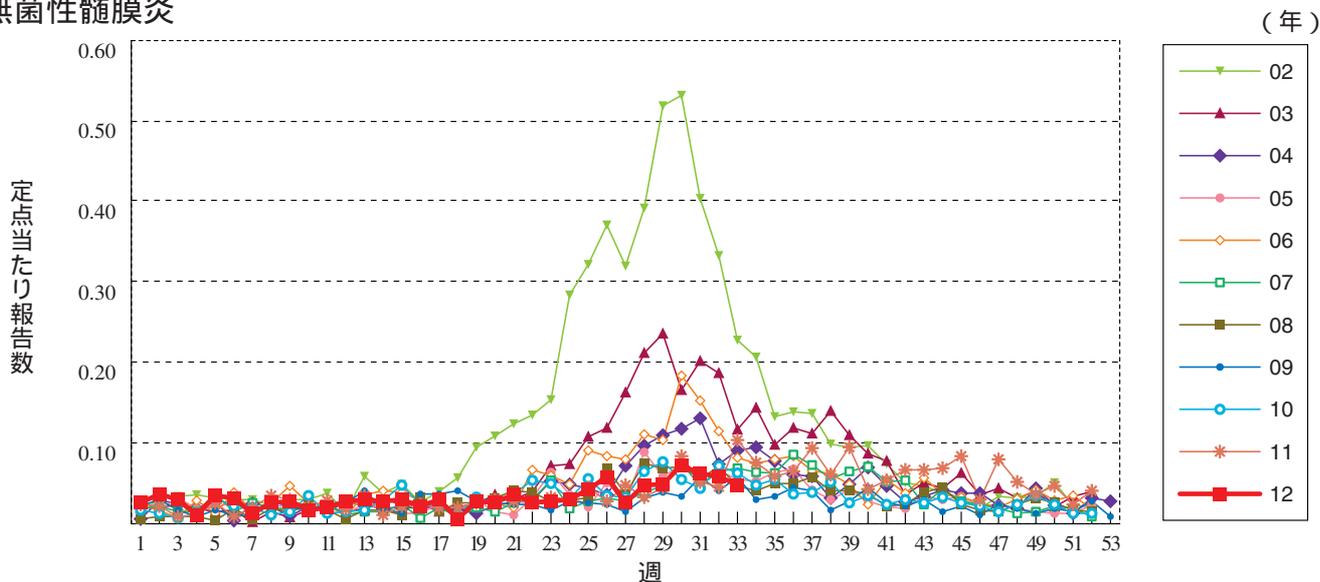
流行性角結膜炎



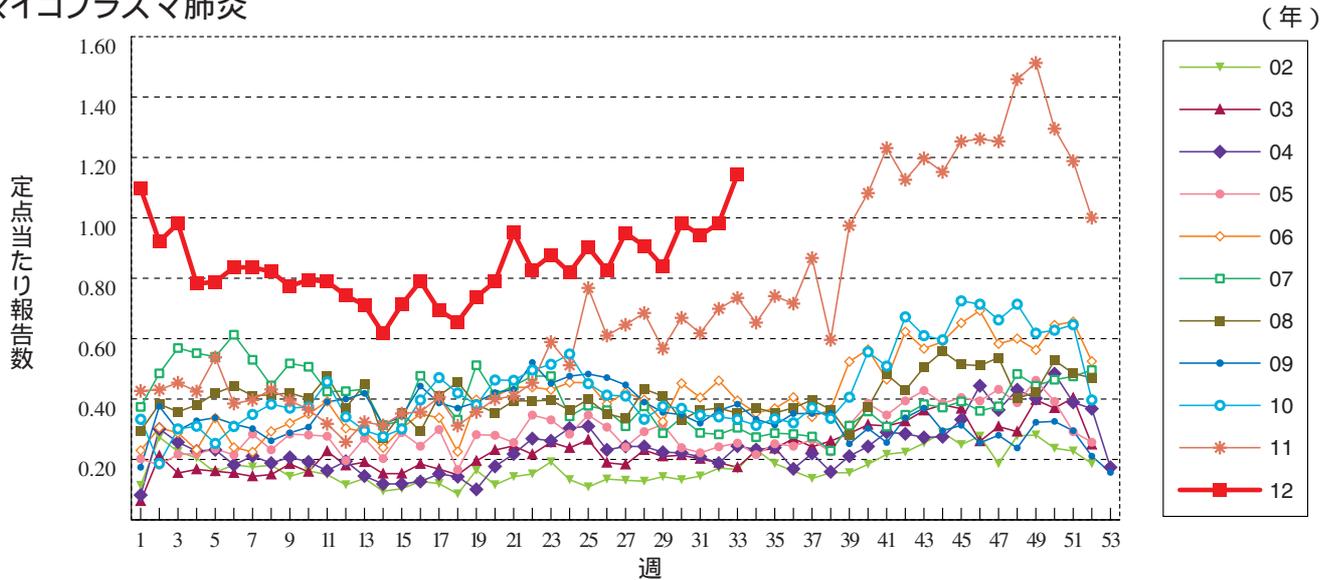
細菌性髄膜炎



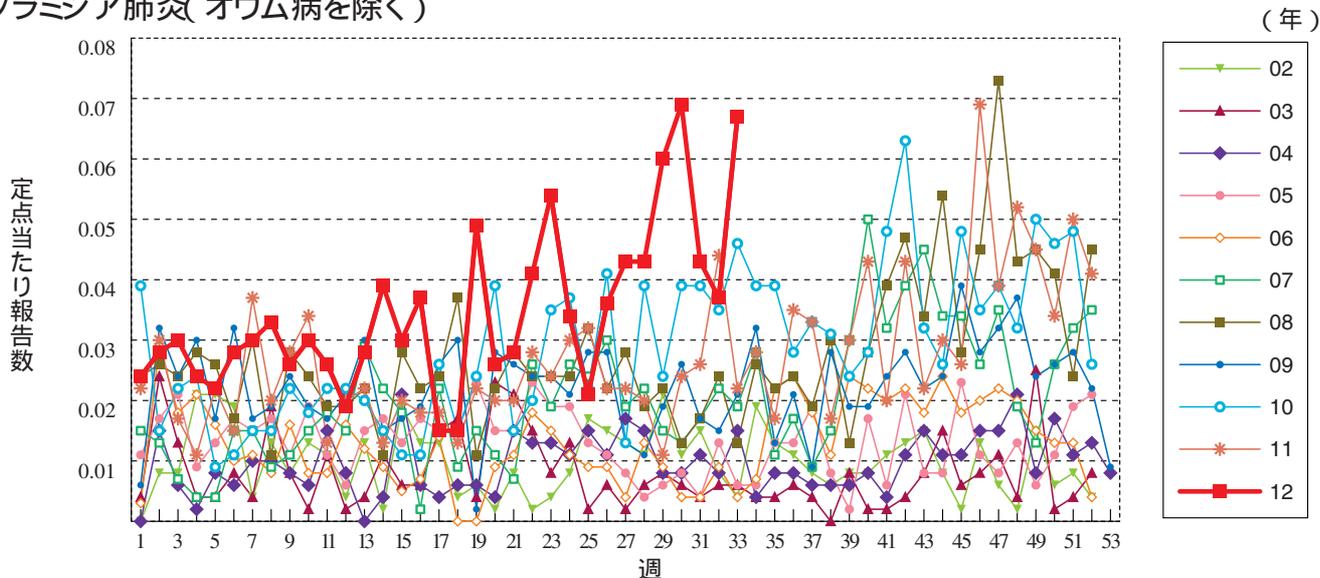
無菌性髄膜炎



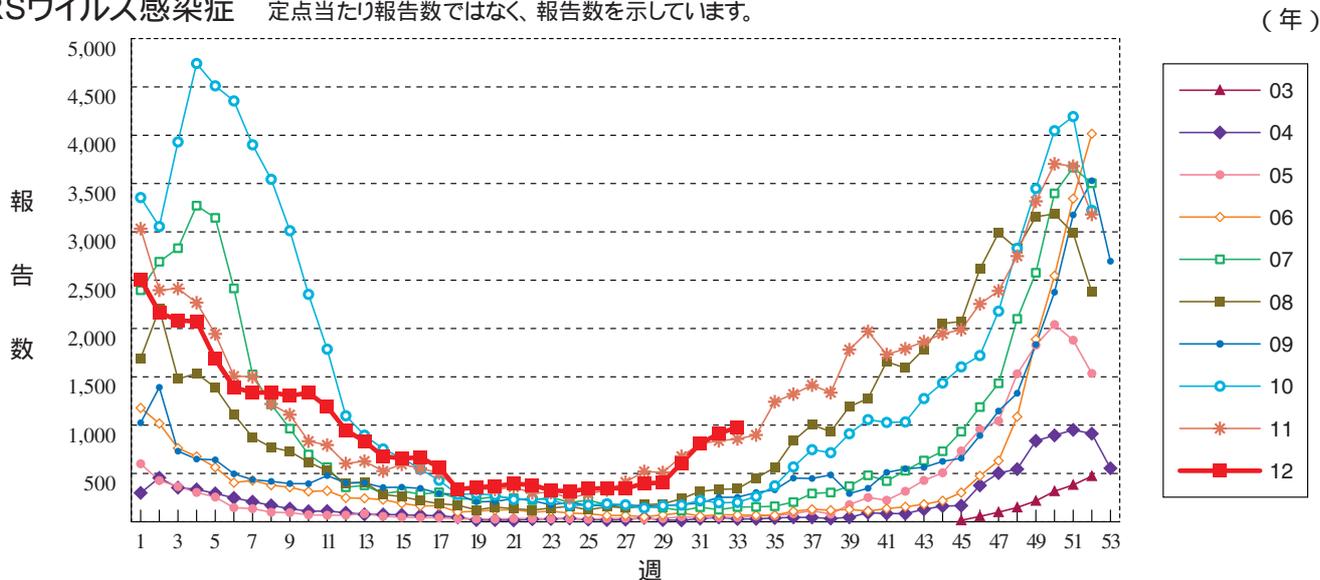
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



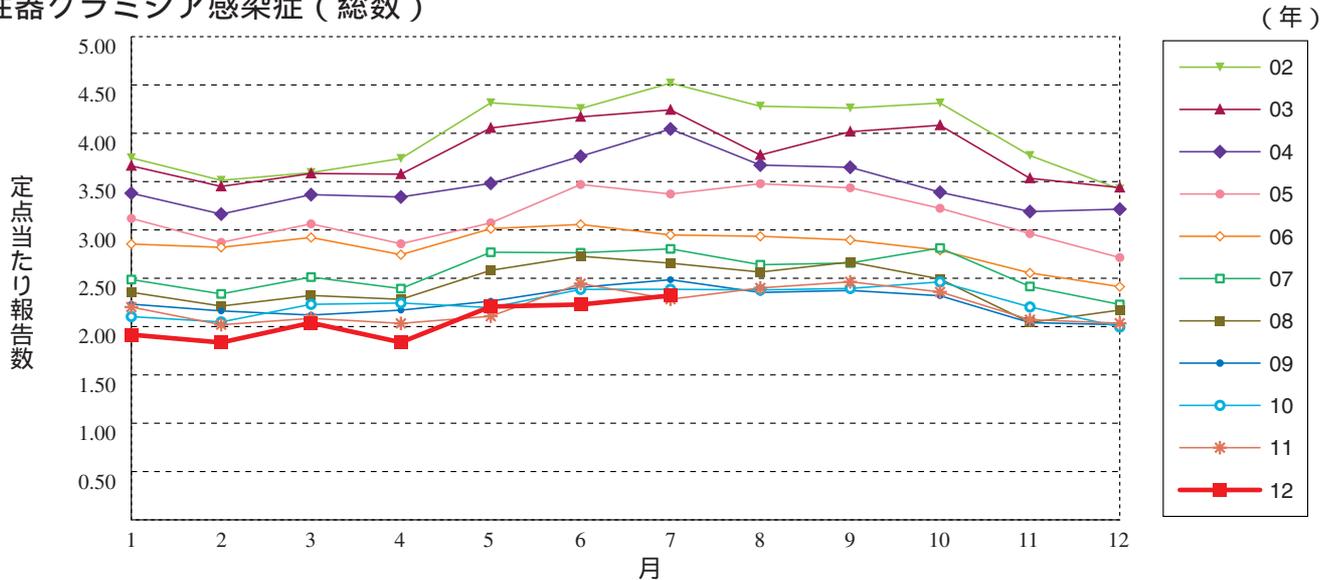
RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。



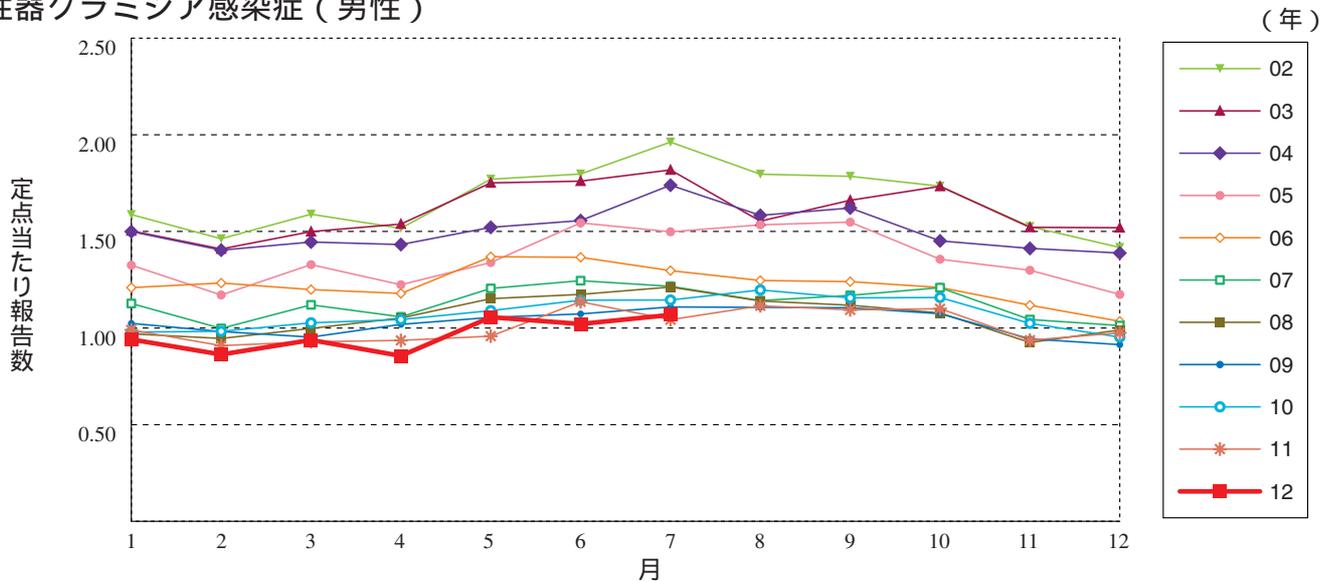


**グラフ総覧( 7月 )**

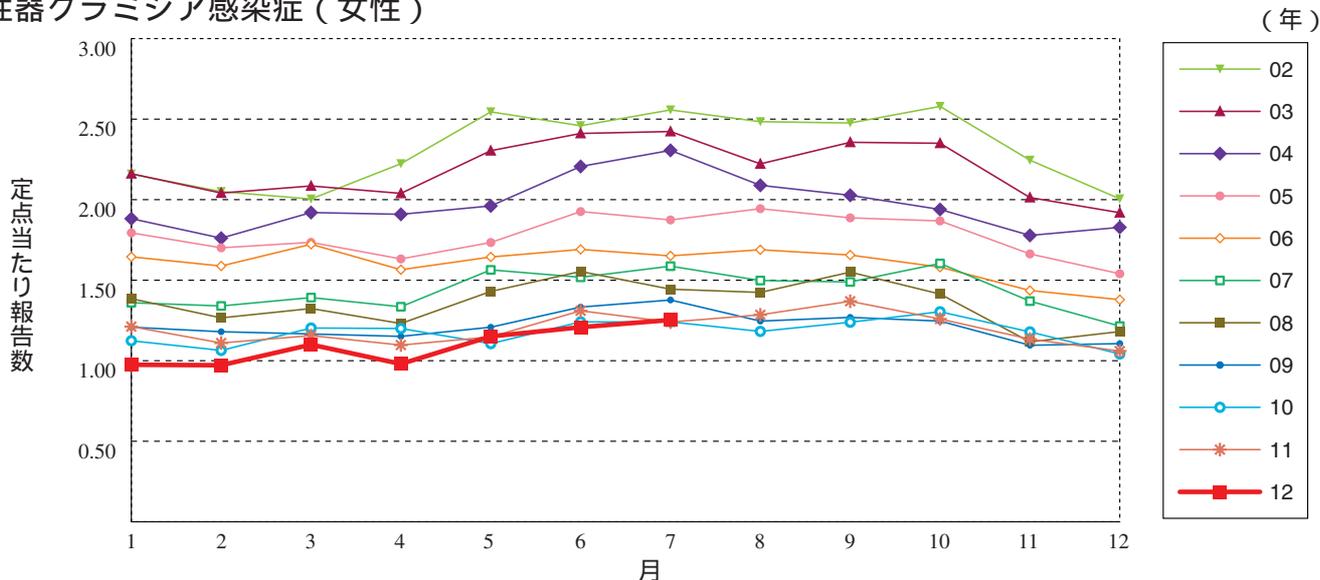
性器クラミジア感染症 ( 総数 )



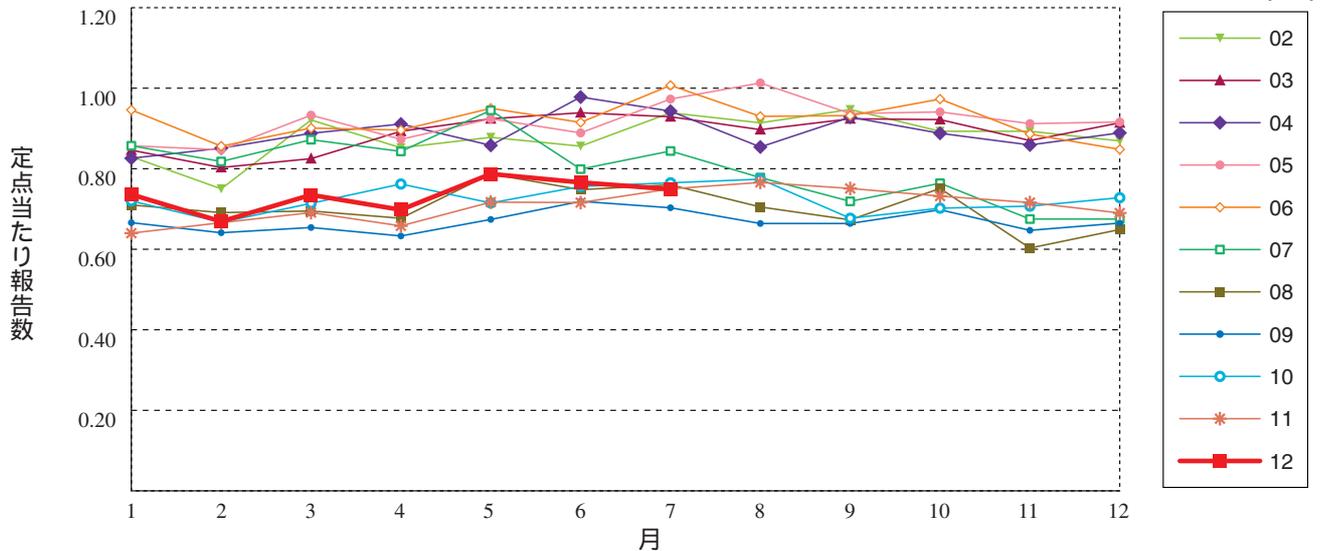
性器クラミジア感染症 ( 男性 )



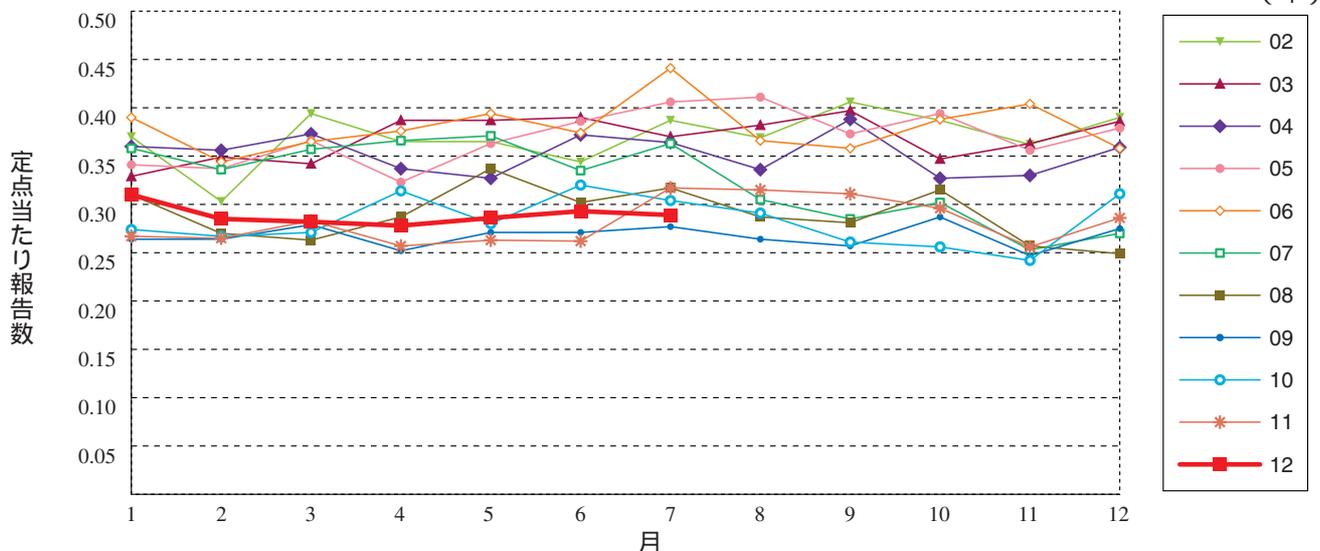
性器クラミジア感染症 ( 女性 )



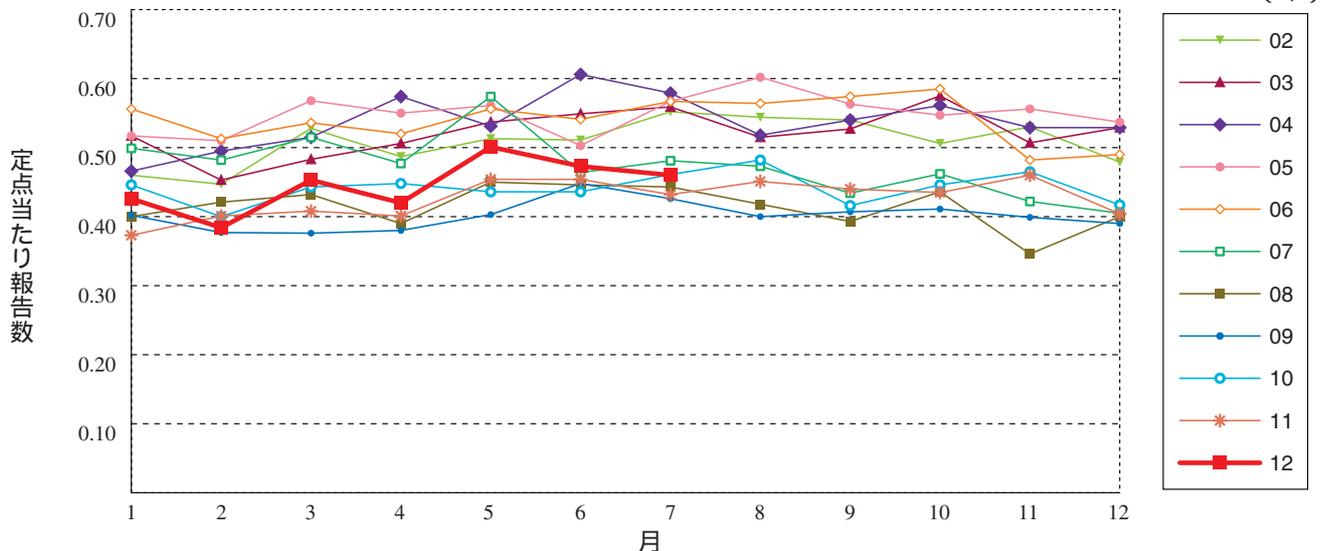
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



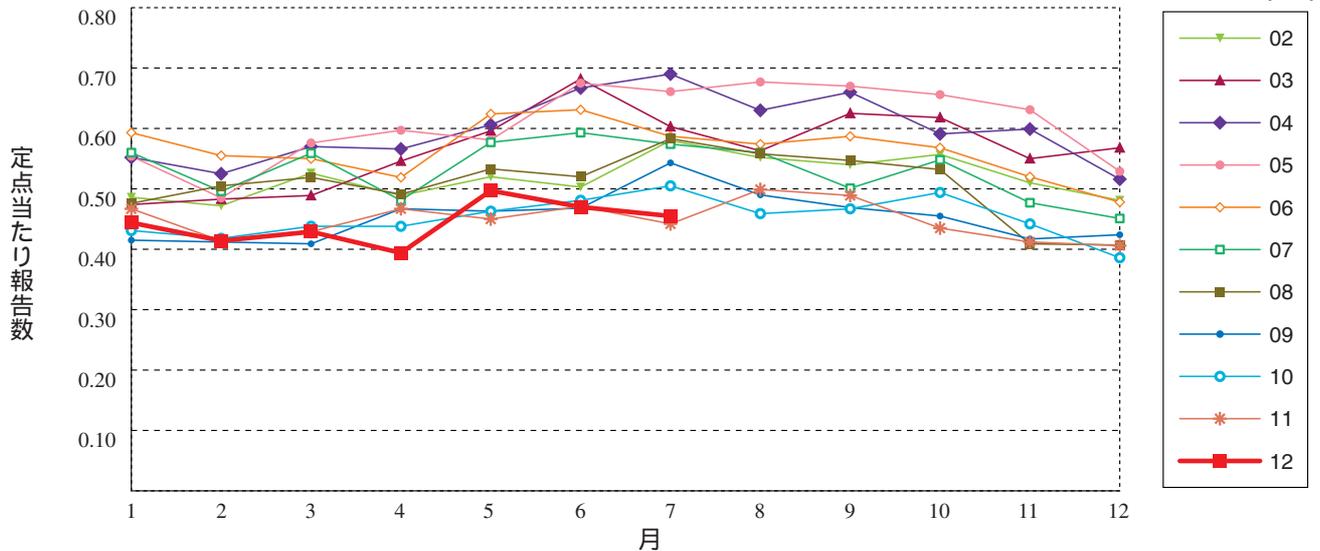
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



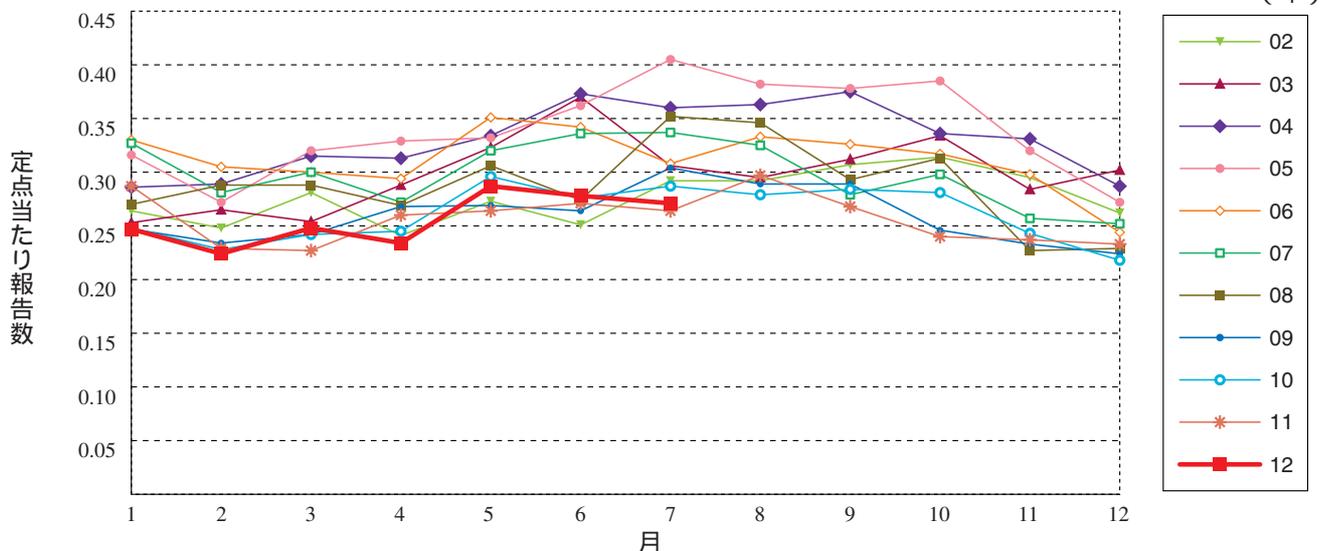
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



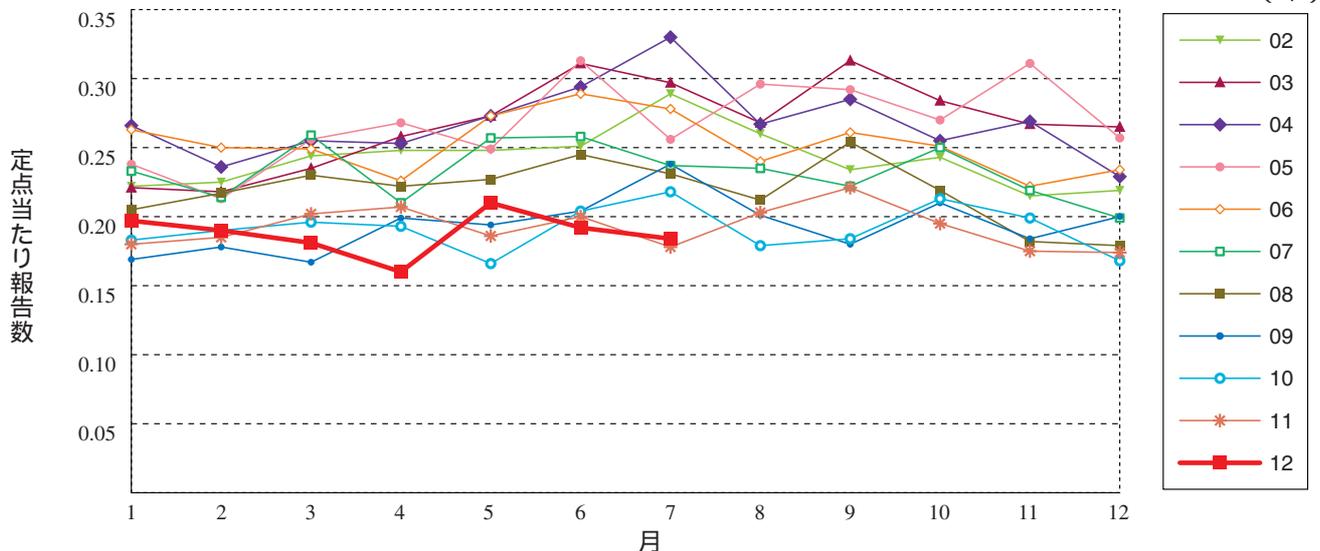
尖圭コンジローマ ( 総数 )



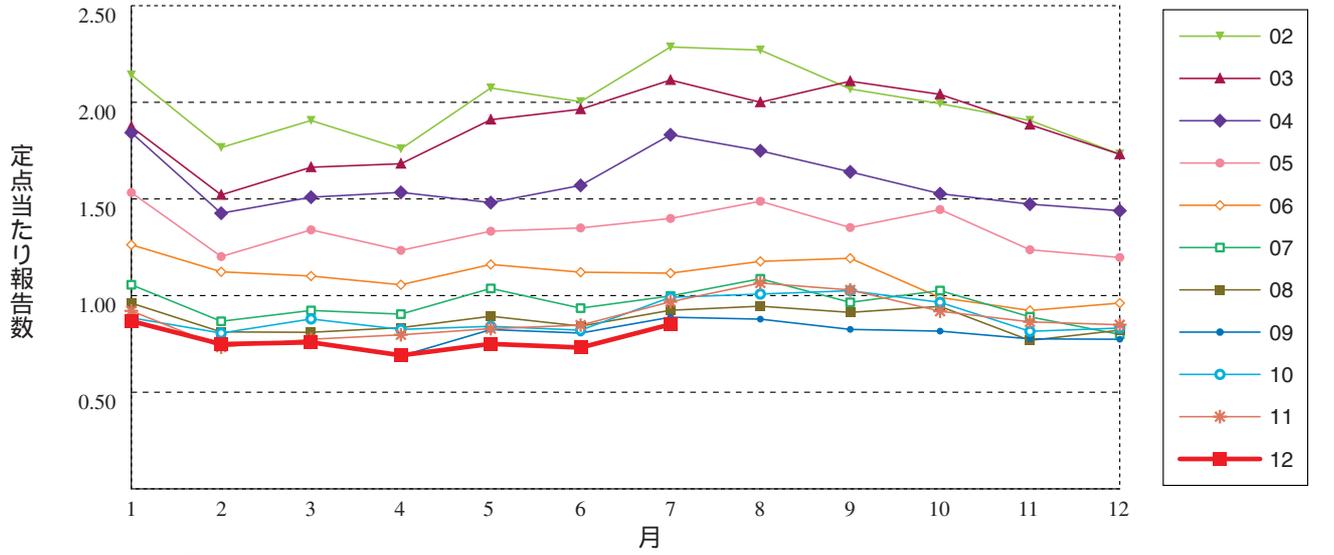
尖圭コンジローマ ( 男性 )



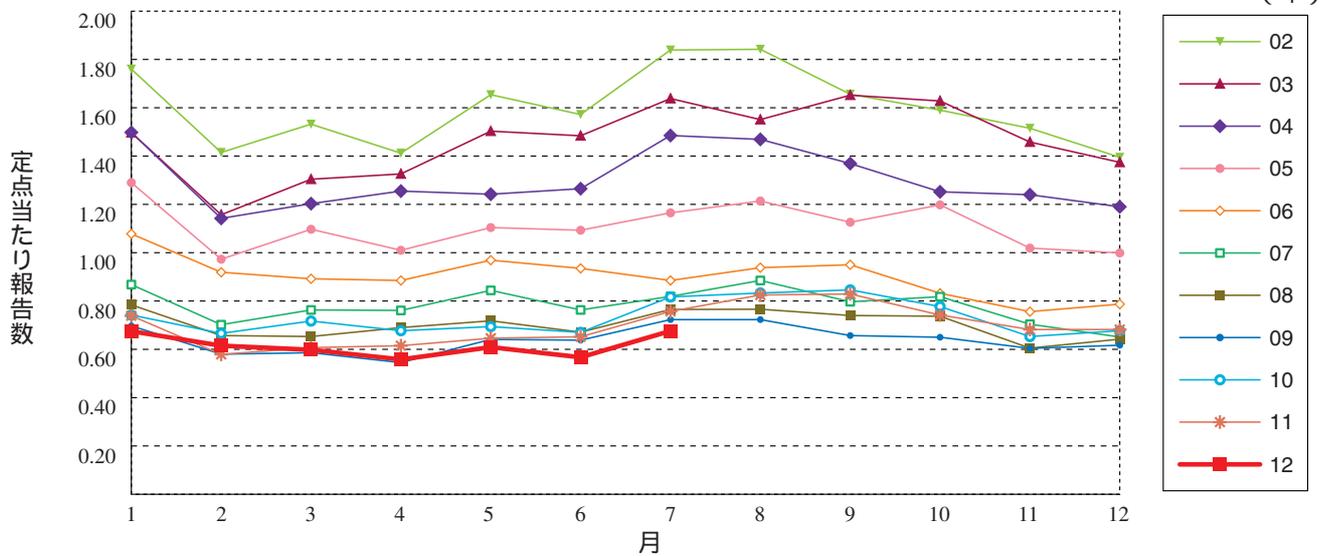
尖圭コンジローマ ( 女性 )



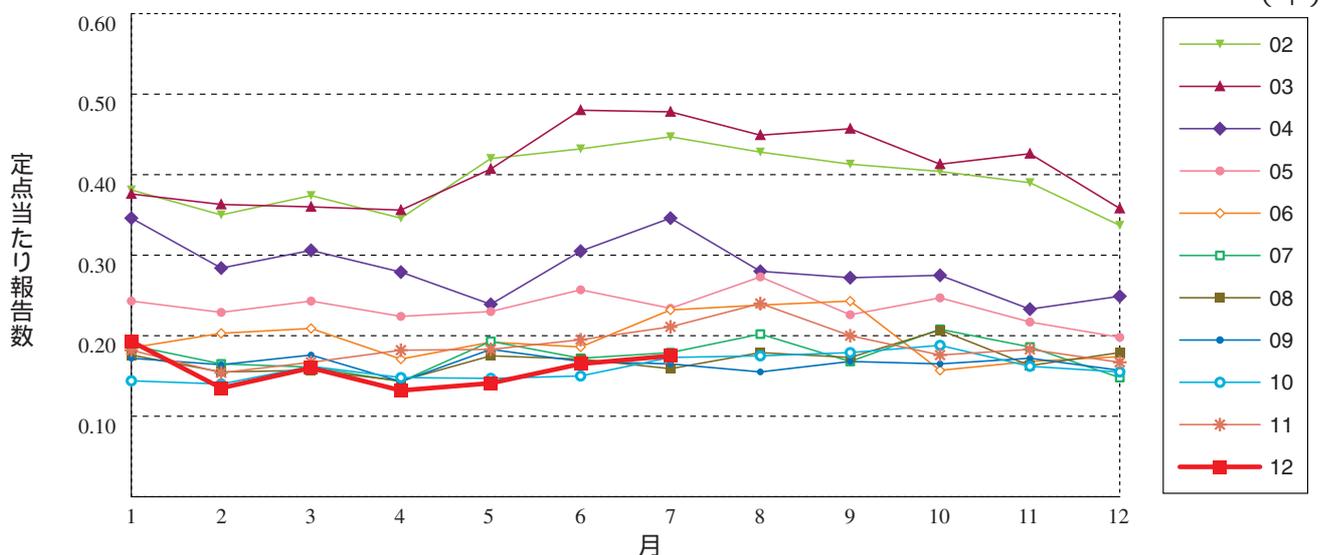
淋菌感染症 ( 総数 )



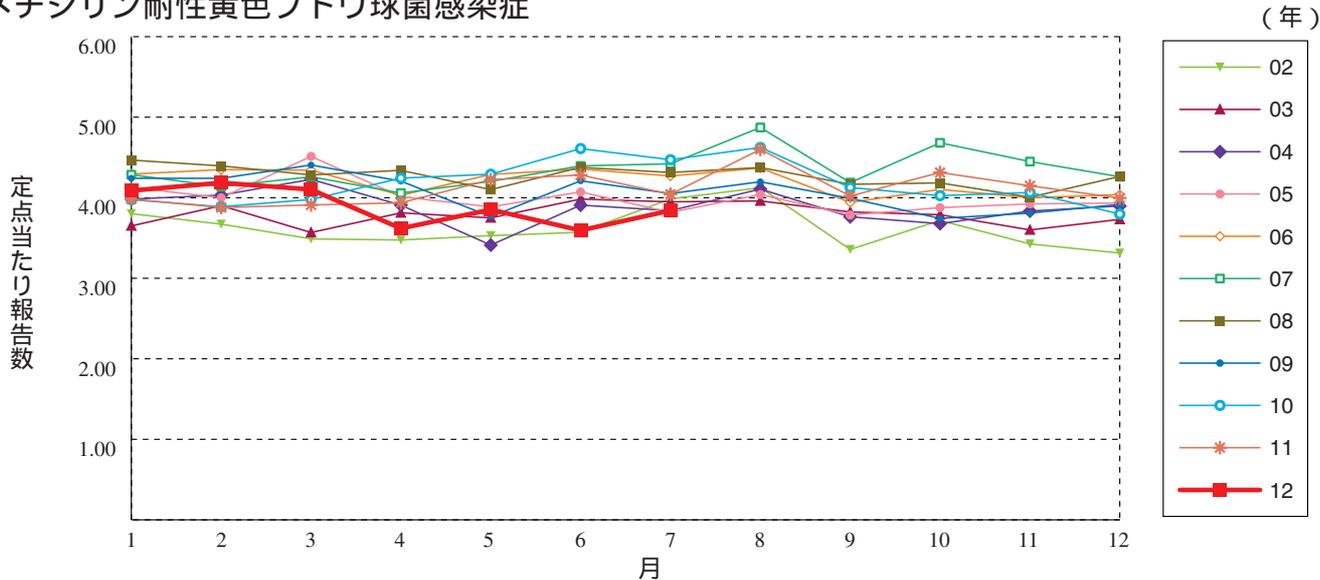
淋菌感染症 ( 男性 )



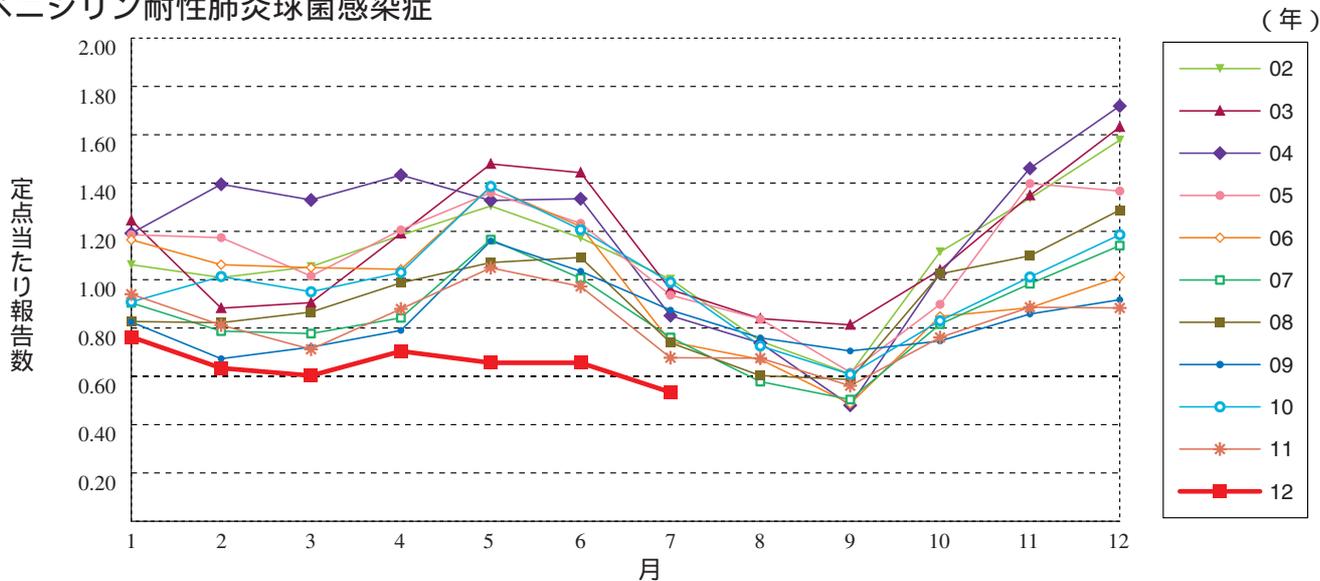
淋菌感染症 ( 女性 )



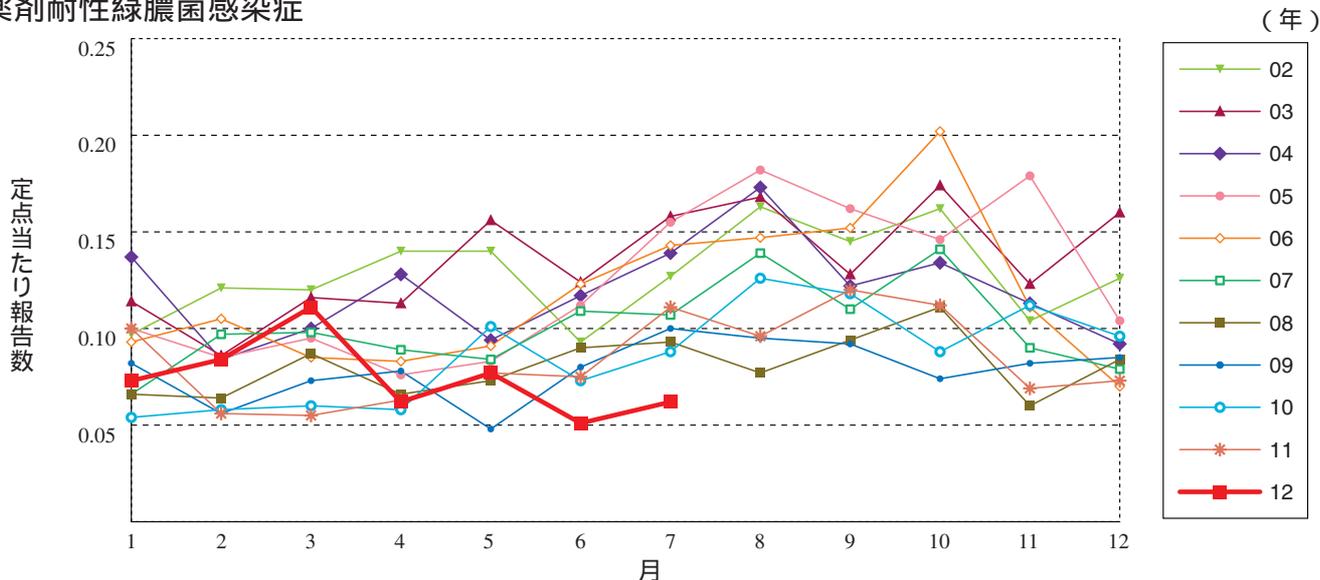
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

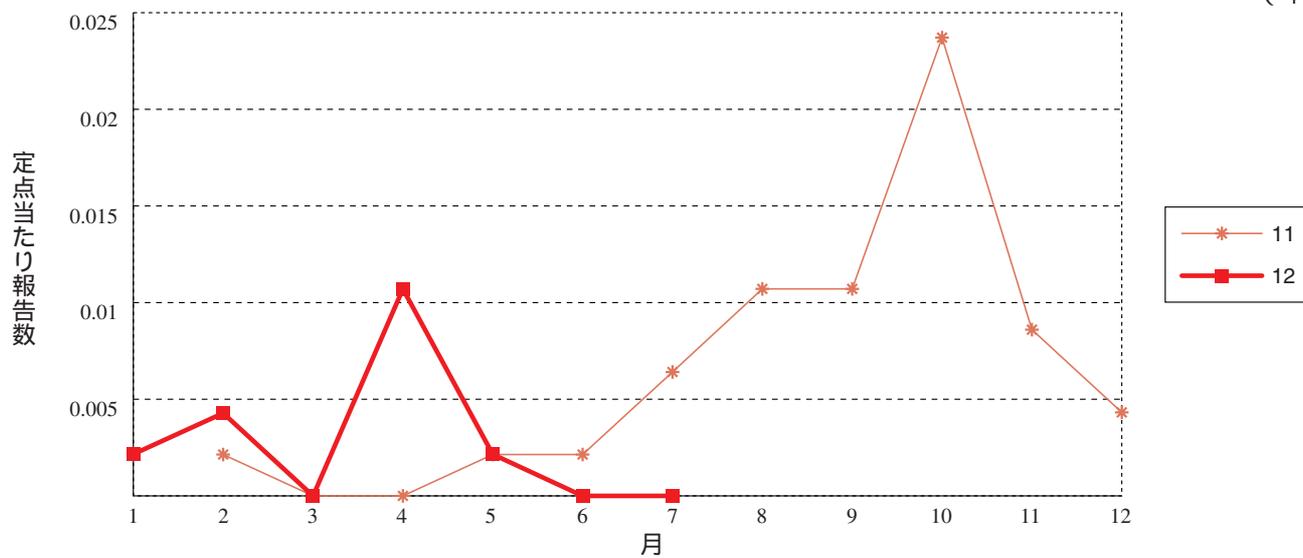


薬剤耐性緑膿菌感染症



薬剤耐性アシネトバクター感染症

(年)





7月のデータ

注) 8月10日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

2012年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2249	2.32	726	0.75	441	0.46	825	0.85	1790	3.84	249	0.53	29	0.06	-	-
北海道	154	3.67	47	1.12	19	0.45	30	0.71	70	3.04	14	0.61	1	0.04	-	-
青森県	36	2.77	9	0.69	7	0.54	6	0.46	11	1.83	1	0.17	-	-	-	-
岩手県	25	1.79	4	0.29	10	0.71	9	0.64	72	3.79	11	0.58	1	0.05	-	-
宮城県	37	2.06	18	1.00	16	0.89	26	1.44	29	2.42	2	0.17	2	0.17	-	-
秋田県	27	1.93	11	0.79	2	0.14	4	0.29	23	2.88	4	0.50	-	-	-	-
山形県	20	2.00	8	0.80	2	0.20	6	0.60	23	2.88	11	1.38	1	0.13	-	-
福島県	56	3.50	25	1.56	13	0.81	23	1.44	44	6.29	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	68	3.09	9	0.41	6	0.27	20	0.91	24	1.85	-	-	-	-	-	-
栃木県	22	1.29	4	0.24	27	1.59	22	1.29	30	4.29	5	0.71	2	0.29	-	-
群馬県	93	3.88	18	0.75	9	0.38	26	1.08	22	2.75	7	0.88	1	0.13	-	-
埼玉県	135	2.41	34	0.61	16	0.29	49	0.88	12	1.33	-	-	-	-	-	-
千葉県	87	2.07	24	0.57	10	0.24	27	0.64	14	1.56	14	1.56	-	-	-	-
東京都	216	4.08	110	2.08	50	0.94	87	1.64	109	4.74	40	1.74	4	0.17	-	-
神奈川県	95	1.70	27	0.48	16	0.29	49	0.88	22	2.20	4	0.40	-	-	-	-
新潟県	23	1.53	3	0.20	2	0.13	12	0.80	74	5.69	15	1.15	3	0.23	-	-
富山県	12	1.20	4	0.40	1	0.10	5	0.50	19	3.80	-	-	1	0.20	-	-
石川県	31	3.10	10	1.00	3	0.30	10	1.00	19	3.80	1	0.20	-	-	-	-
福井県	8	1.60	3	0.60	3	0.60	-	-	36	6.00	6	1.00	-	-	-	-
山梨県	13	1.44	4	0.44	1	0.11	1	0.11	16	1.60	-	-	1	0.10	-	-
長野県	31	2.07	4	0.27	6	0.40	6	0.40	33	3.00	8	0.73	-	-	-	-
岐阜県	33	2.20	6	0.40	10	0.67	11	0.73	24	4.80	2	0.40	-	-	-	-
静岡県	50	1.67	16	0.53	6	0.20	12	0.40	49	4.90	8	0.80	1	0.10	-	-
愛知県	139	2.14	55	0.85	36	0.55	58	0.89	95	7.31	11	0.85	-	-	-	-
三重県	13	0.76	1	0.06	2	0.12	2	0.12	41	4.56	1	0.11	-	-	-	-
滋賀県	5	0.56	1	0.11	3	0.33	1	0.11	62	8.86	-	-	-	-	-	-
京都府	42	1.83	13	0.57	2	0.09	8	0.35	16	2.29	-	-	-	-	-	-
大阪府	193	2.97	66	1.02	58	0.89	84	1.29	72	4.24	18	1.06	-	-	-	-
兵庫県	77	1.67	20	0.43	15	0.33	42	0.91	26	2.36	-	-	1	0.09	-	-
奈良県	7	0.78	2	0.22	2	0.22	8	0.89	31	5.17	11	1.83	1	0.17	-	-
和歌山県	17	2.13	4	0.50	2	0.25	9	1.13	31	2.82	2	0.18	1	0.09	-	-
鳥取県	34	4.86	9	1.29	5	0.71	5	0.71	18	3.60	2	0.40	-	-	-	-
島根県	11	1.83	3	0.50	1	0.17	3	0.50	31	3.88	1	0.13	-	-	-	-
岡山県	24	1.41	12	0.71	7	0.41	13	0.76	18	3.60	-	-	-	-	-	-
広島県	58	2.52	18	0.78	13	0.57	7	0.30	122	5.81	12	0.57	4	0.19	-	-
山口県	29	2.42	11	0.92	5	0.42	13	1.08	65	7.22	9	1.00	1	0.11	-	-
徳島県	14	2.33	9	1.50	5	0.83	1	0.17	18	3.00	1	0.17	1	0.17	-	-
香川県	15	1.00	12	0.80	9	0.60	11	0.73	10	2.00	3	0.60	-	-	-	-
愛媛県	14	1.27	3	0.27	3	0.27	13	1.18	20	3.33	-	-	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	1	0.17	-	-	27	3.38	-	-	-	-	-	-
福岡県	104	2.81	28	0.76	19	0.51	40	1.08	45	3.00	5	0.33	-	-	-	-
佐賀県	25	3.57	10	1.43	2	0.29	20	2.86	31	5.17	-	-	-	-	-	-
長崎県	19	1.90	9	0.90	2	0.20	3	0.30	48	4.00	1	0.08	-	-	-	-
熊本県	42	3.23	11	0.85	8	0.62	6	0.46	46	3.07	7	0.47	-	-	-	-
大分県	20	2.00	8	0.80	-	-	3	0.30	36	3.27	5	0.45	-	-	-	-
宮崎県	20	1.54	6	0.46	1	0.08	8	0.62	17	2.43	2	0.29	1	0.14	-	-
鹿児島県	40	2.50	14	0.88	3	0.19	25	1.56	22	1.83	3	0.25	1	0.08	-	-
沖縄県	14	1.17	3	0.25	2	0.17	1	0.08	67	9.57	1	0.14	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2012年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1035	1.07	280	0.29	263	0.27	655	0.68	1104	2.37	140	0.30	20	0.04	-	-
北海道	35	0.83	9	0.21	9	0.21	13	0.31	43	1.87	4	0.17	1	0.04	-	-
青森県	12	0.92	2	0.15	2	0.15	4	0.31	7	1.17	1	0.17	-	-	-	-
岩手県	13	0.93	2	0.14	4	0.29	7	0.50	46	2.42	8	0.42	1	0.05	-	-
宮城県	21	1.17	6	0.33	13	0.72	21	1.17	19	1.58	1	0.08	2	0.17	-	-
秋田県	11	0.79	7	0.50	1	0.07	4	0.29	10	1.25	2	0.25	-	-	-	-
山形県	2	0.20	-	-	2	0.20	4	0.40	14	1.75	6	0.75	1	0.13	-	-
福島県	33	2.06	12	0.75	6	0.38	18	1.13	31	4.43	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	26	1.18	3	0.14	4	0.18	10	0.45	17	1.31	-	-	-	-	-	-
栃木県	12	0.71	2	0.12	20	1.18	20	1.18	21	3.00	1	0.14	2	0.29	-	-
群馬県	52	2.17	2	0.08	4	0.17	24	1.00	15	1.88	7	0.88	-	-	-	-
埼玉県	47	0.84	11	0.20	7	0.13	39	0.70	5	0.56	-	-	-	-	-	-
千葉県	33	0.79	13	0.31	5	0.12	20	0.48	9	1.00	7	0.78	-	-	-	-
東京都	128	2.42	63	1.19	35	0.66	74	1.40	56	2.43	16	0.70	4	0.17	-	-
神奈川県	55	0.98	14	0.25	9	0.16	42	0.75	17	1.70	3	0.30	-	-	-	-
新潟県	17	1.13	1	0.07	1	0.07	12	0.80	40	3.08	7	0.54	2	0.15	-	-
富山県	2	0.20	-	-	1	0.10	5	0.50	13	2.60	-	-	1	0.20	-	-
石川県	13	1.30	5	0.50	2	0.20	9	0.90	12	2.40	-	-	-	-	-	-
福井県	5	1.00	-	-	1	0.20	-	-	23	3.83	6	1.00	-	-	-	-
山梨県	1	0.11	-	-	-	-	1	0.11	10	1.00	-	-	-	-	-	-
長野県	10	0.67	1	0.07	1	0.07	5	0.33	19	1.73	5	0.45	-	-	-	-
岐阜県	24	1.60	4	0.27	8	0.53	9	0.60	19	3.80	2	0.40	-	-	-	-
静岡県	32	1.07	6	0.20	5	0.17	10	0.33	25	2.50	-	-	1	0.10	-	-
愛知県	70	1.08	19	0.29	27	0.42	42	0.65	64	4.92	6	0.46	-	-	-	-
三重県	4	0.24	-	-	1	0.06	1	0.06	28	3.11	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	0.11	-	-	1	0.11	-	-	37	5.29	-	-	-	-	-	-
京都府	11	0.48	2	0.09	1	0.04	5	0.22	9	1.29	-	-	-	-	-	-
大阪府	79	1.22	21	0.32	33	0.51	62	0.95	48	2.82	14	0.82	-	-	-	-
兵庫県	35	0.76	11	0.24	12	0.26	40	0.87	12	1.09	-	-	-	-	-	-
奈良県	5	0.56	1	0.11	1	0.11	8	0.89	24	4.00	6	1.00	-	-	-	-
和歌山県	10	1.25	2	0.25	2	0.25	8	1.00	25	2.27	1	0.09	-	-	-	-
鳥取県	16	2.29	4	0.57	3	0.43	4	0.57	12	2.40	-	-	-	-	-	-
島根県	5	0.83	2	0.33	-	-	3	0.50	20	2.50	1	0.13	-	-	-	-
岡山県	9	0.53	2	0.12	2	0.12	10	0.59	12	2.40	-	-	-	-	-	-
広島県	32	1.39	5	0.22	5	0.22	7	0.30	73	3.48	8	0.38	4	0.19	-	-
山口県	11	0.92	3	0.25	3	0.25	11	0.92	40	4.44	7	0.78	1	0.11	-	-
徳島県	12	2.00	4	0.67	5	0.83	1	0.17	7	1.17	1	0.17	-	-	-	-
香川県	9	0.60	5	0.33	4	0.27	9	0.60	8	1.60	3	0.60	-	-	-	-
愛媛県	7	0.64	2	0.18	3	0.27	12	1.09	17	2.83	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1.75	-	-	-	-	-	-
福岡県	51	1.38	13	0.35	12	0.32	26	0.70	25	1.67	5	0.33	-	-	-	-
佐賀県	23	3.29	5	0.71	2	0.29	20	2.86	19	3.17	-	-	-	-	-	-
長崎県	9	0.90	5	0.50	2	0.20	2	0.20	29	2.42	1	0.08	-	-	-	-
熊本県	10	0.77	3	0.23	2	0.15	5	0.38	27	1.80	5	0.33	-	-	-	-
大分県	10	1.00	2	0.20	-	-	3	0.30	22	2.00	3	0.27	-	-	-	-
宮崎県	8	0.62	1	0.08	1	0.08	7	0.54	13	1.86	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	23	1.44	5	0.31	1	0.06	18	1.13	11	0.92	2	0.17	-	-	-	-
沖縄県	1	0.08	-	-	-	-	-	-	37	5.29	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2012年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症		薬剤耐性アシネトバクター感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1214	1.25	446	0.46	178	0.18	170	0.18	686	1.47	109	0.23	9	0.02	-	-
北海道	119	2.83	38	0.90	10	0.24	17	0.40	27	1.17	10	0.43	-	-	-	-
青森県	24	1.85	7	0.54	5	0.38	2	0.15	4	0.67	-	-	-	-	-	-
岩手県	12	0.86	2	0.14	6	0.43	2	0.14	26	1.37	3	0.16	-	-	-	-
宮城県	16	0.89	12	0.67	3	0.17	5	0.28	10	0.83	1	0.08	-	-	-	-
秋田県	16	1.14	4	0.29	1	0.07	-	-	13	1.63	2	0.25	-	-	-	-
山形県	18	1.80	8	0.80	-	-	2	0.20	9	1.13	5	0.63	-	-	-	-
福島県	23	1.44	13	0.81	7	0.44	5	0.31	13	1.86	-	-	-	-	-	-
茨城県	42	1.91	6	0.27	2	0.09	10	0.45	7	0.54	-	-	-	-	-	-
栃木県	10	0.59	2	0.12	7	0.41	2	0.12	9	1.29	4	0.57	-	-	-	-
群馬県	41	1.71	16	0.67	5	0.21	2	0.08	7	0.88	-	-	1	0.13	-	-
埼玉県	88	1.57	23	0.41	9	0.16	10	0.18	7	0.78	-	-	-	-	-	-
千葉県	54	1.29	11	0.26	5	0.12	7	0.17	5	0.56	7	0.78	-	-	-	-
東京都	88	1.66	47	0.89	15	0.28	13	0.25	53	2.30	24	1.04	-	-	-	-
神奈川県	40	0.71	13	0.23	7	0.13	7	0.13	5	0.50	1	0.10	-	-	-	-
新潟県	6	0.40	2	0.13	1	0.07	-	-	34	2.62	8	0.62	1	0.08	-	-
富山県	10	1.00	4	0.40	-	-	-	-	6	1.20	-	-	-	-	-	-
石川県	18	1.80	5	0.50	1	0.10	1	0.10	7	1.40	1	0.20	-	-	-	-
福井県	3	0.60	3	0.60	2	0.40	-	-	13	2.17	-	-	-	-	-	-
山梨県	12	1.33	4	0.44	1	0.11	-	-	6	0.60	-	-	1	0.10	-	-
長野県	21	1.40	3	0.20	5	0.33	1	0.07	14	1.27	3	0.27	-	-	-	-
岐阜県	9	0.60	2	0.13	2	0.13	2	0.13	5	1.00	-	-	-	-	-	-
静岡県	18	0.60	10	0.33	1	0.03	2	0.07	24	2.40	8	0.80	-	-	-	-
愛知県	69	1.06	36	0.55	9	0.14	16	0.25	31	2.38	5	0.38	-	-	-	-
三重県	9	0.53	1	0.06	1	0.06	1	0.06	13	1.44	1	0.11	-	-	-	-
滋賀県	4	0.44	1	0.11	2	0.22	1	0.11	25	3.57	-	-	-	-	-	-
京都府	31	1.35	11	0.48	1	0.04	3	0.13	7	1.00	-	-	-	-	-	-
大阪府	114	1.75	45	0.69	25	0.38	22	0.34	24	1.41	4	0.24	-	-	-	-
兵庫県	42	0.91	9	0.20	3	0.07	2	0.04	14	1.27	-	-	1	0.09	-	-
奈良県	2	0.22	1	0.11	1	0.11	-	-	7	1.17	5	0.83	1	0.17	-	-
和歌山県	7	0.88	2	0.25	-	-	1	0.13	6	0.55	1	0.09	1	0.09	-	-
鳥取県	18	2.57	5	0.71	2	0.29	1	0.14	6	1.20	2	0.40	-	-	-	-
島根県	6	1.00	1	0.17	1	0.17	-	-	11	1.38	-	-	-	-	-	-
岡山県	15	0.88	10	0.59	5	0.29	3	0.18	6	1.20	-	-	-	-	-	-
広島県	26	1.13	13	0.57	8	0.35	-	-	49	2.33	4	0.19	-	-	-	-
山口県	18	1.50	8	0.67	2	0.17	2	0.17	25	2.78	2	0.22	-	-	-	-
徳島県	2	0.33	5	0.83	-	-	-	-	11	1.83	-	-	1	0.17	-	-
香川県	6	0.40	7	0.47	5	0.33	2	0.13	2	0.40	-	-	-	-	-	-
愛媛県	7	0.64	1	0.09	-	-	1	0.09	3	0.50	-	-	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	1	0.17	-	-	13	1.63	-	-	-	-	-	-
福岡県	53	1.43	15	0.41	7	0.19	14	0.38	20	1.33	-	-	-	-	-	-
佐賀県	2	0.29	5	0.71	-	-	-	-	12	2.00	-	-	-	-	-	-
長崎県	10	1.00	4	0.40	-	-	1	0.10	19	1.58	-	-	-	-	-	-
熊本県	32	2.46	8	0.62	6	0.46	1	0.08	19	1.27	2	0.13	-	-	-	-
大分県	10	1.00	6	0.60	-	-	-	-	14	1.27	2	0.18	-	-	-	-
宮崎県	12	0.92	5	0.38	-	-	1	0.08	4	0.57	2	0.29	1	0.14	-	-
鹿児島県	17	1.06	9	0.56	2	0.13	7	0.44	11	0.92	1	0.08	1	0.08	-	-
沖縄県	13	1.08	3	0.25	2	0.17	1	0.08	30	4.29	1	0.14	-	-	-	-



### 33週のデータ

注) 表中の報告数は8月22日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年33週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	357	18346
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	558
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	272
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	184
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	244
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	133
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	117
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	159
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	394
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	224
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	165
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	838
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	856
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74	2893
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53	1351
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	214
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	142
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	133
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	114
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	97
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	208
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	323
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	397
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1208
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	231
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	183
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	473
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	1065
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	651
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	250
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	230
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	168
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	278
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	448
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	254
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	158
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	119
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	151
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	773
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	92
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	258
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	281
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	220
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	153
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	252
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	278

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年33週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	3		4	130	238	2062	2	17	-	11	1	84
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	93	211	-	-	-	-	-	32
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	10	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	56	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	15	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	10	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	23	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	23	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	10	65	-	1	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	3	59	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	2	45	12	124	-	5	-	4	-	11
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	-	4	3	81	-	4	-	1	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	15	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	13	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43	74	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	40	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19	-	1	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2	101	1	2	-	-	1	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	31	-	-	-	-	-	12
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	29	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	35	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	-	26	4	197	-	1	-	4	-	-	3
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	47	-	1	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	127	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	49	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	133	1	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	68	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	50	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	11	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	41	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	86	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年33週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	3	120	-	6	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	9	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年33週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	194
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年33週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	7	95	-	-	-	-	-	-	7	61	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	7	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	4	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	2	13	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年33週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	41	-	-	1	7	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年33週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	12	526	-	8	-	-	8	549	4	137	3	250	-	6
北海道	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	15	-	4	-	11	-	-
青森県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	7	-	1	-	19	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	4	-	1	-	4	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	4	-	1	-	7	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	26	-	1	-	-	1	27	-	5	-	12	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	1	31	-	3	-	41	-	-
東京都	-	-	-	-	2	37	-	3	-	-	2	108	1	29	-	18	-	2
神奈川県	-	-	-	-	1	35	-	-	-	-	-	52	-	2	-	6	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	7	-	1	-	11	-	-
富山県	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	3	-	3	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	5	1	2	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	17	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	1	19	-	2	1	14	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	32	-	-	-	-	-	34	1	7	-	9	-	1
三重県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	10	-	2	-	2	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	10	-	-	-	3	-	-
京都府	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	14	-	6	-	8	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	46	-	16	-	17	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	1	16	1	9	-	7	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	9	-	4	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	1	12	-	7	-	12	-	-
山口県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	4	-	-	1	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	8	-	1	-	3	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	22	-	1	-	-	-	27	-	11	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	1	1	2	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	4	-	1	-	5	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	2	-	7	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	2	-	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年33週

	クローンツェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	115	-	164	14	874	2	39	-	7	-	-	8	528	1	67	-	-
北海道	-	7	-	9	-	19	-	-	-	-	-	-	-	18	-	7	-	-
青森県	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
宮城県	-	4	-	3	1	9	-	1	-	-	-	-	1	16	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
福島県	-	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	3	-	3	-	20	-	2	-	-	-	-	-	16	-	3	-	-
栃木県	-	6	-	5	1	12	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	4	1	8	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
埼玉県	-	3	-	4	-	28	-	-	-	-	-	-	1	25	-	2	-	-
千葉県	-	4	-	11	-	27	-	-	-	-	-	-	-	16	-	3	-	-
東京都	-	9	-	13	4	286	-	8	-	-	-	-	2	166	-	2	-	-
神奈川県	-	5	-	5	1	45	-	2	-	2	-	-	-	27	-	5	-	-
新潟県	-	5	-	3	-	4	-	-	-	-	-	-	-	6	1	1	-	-
富山県	-	1	-	5	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
石川県	-	4	-	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
福井県	-	1	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	1	-	2	1	11	1	1	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-
岐阜県	-	1	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
静岡県	-	3	-	2	1	15	-	-	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-
愛知県	1	7	-	8	-	78	-	1	-	-	-	-	1	23	-	3	-	-
三重県	-	1	-	4	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	3	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	7	-	8	1	6	-	1	-	1	-	-	1	8	-	2	-	-
大阪府	-	4	-	2	1	110	1	7	-	-	-	-	1	69	-	1	-	-
兵庫県	-	4	-	4	-	26	-	3	-	1	-	-	-	10	-	1	-	-
奈良県	-	2	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
鳥取県	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
広島県	-	1	-	2	1	16	-	2	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-
山口県	-	1	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	3	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	2	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	6	-	7	-	2	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
高知県	-	-	-	3	-	3	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
福岡県	-	4	-	13	-	26	-	2	-	2	-	-	-	19	-	4	-	-
佐賀県	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
熊本県	-	3	-	9	-	5	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4	-	-
大分県	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
鹿児島県	-	2	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
沖縄県	-	3	-	1	-	14	-	1	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2012年33週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	58	88	1239	6	225
北海道	-	-	1	5	-	1
青森県	-	1	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	1
山形県	-	-	-	4	-	-
福島県	-	1	2	4	-	7
茨城県	-	-	1	9	-	-
栃木県	-	-	-	3	-	11
群馬県	-	1	-	7	-	-
埼玉県	-	3	4	54	1	28
千葉県	-	4	10	51	1	16
東京都	-	6	18	288	2	58
神奈川県	-	4	15	113	1	18
新潟県	1	1	-	5	-	2
富山県	-	-	-	1	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	1	8	-	-
山梨県	-	1	-	7	-	3
長野県	-	-	-	8	-	-
岐阜県	-	2	-	2	-	6
静岡県	1	2	-	9	-	2
愛知県	-	2	1	39	-	35
三重県	-	1	-	7	-	-
滋賀県	-	-	-	12	-	1
京都府	-	2	1	29	-	1
大阪府	-	9	21	244	-	4
兵庫県	-	1	10	215	-	13
奈良県	-	-	-	13	-	-
和歌山県	-	-	1	7	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	-	5	-	6
広島県	-	2	-	9	-	5
山口県	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	2	-	-
愛媛県	-	3	-	2	-	1
高知県	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	4	1	21	1	1
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	1
熊本県	1	5	1	3	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	1
沖縄県	-	1	-	38	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年33週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1155	0.25	888	0.30	1696	0.57	6656	2.22	1354	0.45	1936	0.65	187	0.06	1366	0.46	80	0.03
北海道	-	-	64	0.45	166	1.16	177	1.24	79	0.55	91	0.64	9	0.06	46	0.32	5	0.03
青森県	2	0.03	6	0.15	25	0.61	39	0.95	16	0.39	238	5.80	2	0.05	16	0.39	1	0.02
岩手県	-	-	7	0.18	24	0.60	68	1.70	21	0.53	58	1.45	22	0.55	18	0.45	2	0.05
宮城県	1	0.01	4	0.07	34	0.59	136	2.34	20	0.34	149	2.57	3	0.05	23	0.40	-	-
秋田県	-	-	13	0.37	14	0.40	85	2.43	6	0.17	30	0.86	1	0.03	15	0.43	1	0.03
山形県	-	-	4	0.15	9	0.35	51	1.96	1	0.04	52	2.00	2	0.08	10	0.38	-	-
福島県	7	0.09	10	0.21	32	0.67	68	1.42	26	0.54	90	1.88	1	0.02	20	0.42	2	0.04
茨城県	9	0.08	14	0.19	43	0.57	91	1.21	25	0.33	29	0.39	1	0.01	21	0.28	1	0.01
栃木県	-	-	15	0.31	16	0.33	37	0.77	12	0.25	26	0.54	3	0.06	15	0.31	2	0.04
群馬県	-	-	18	0.36	27	0.54	69	1.38	17	0.34	17	0.34	1	0.02	19	0.38	3	0.06
埼玉県	4	0.02	52	0.43	70	0.58	195	1.61	43	0.36	53	0.44	8	0.07	42	0.35	5	0.04
千葉県	3	0.02	24	0.20	113	0.92	229	1.86	47	0.38	44	0.36	5	0.04	49	0.40	2	0.02
東京都	4	0.01	80	0.37	140	0.64	523	2.40	63	0.29	121	0.56	10	0.05	91	0.42	3	0.01
神奈川県	2	0.01	47	0.29	46	0.29	298	1.85	77	0.48	100	0.62	6	0.04	92	0.57	3	0.02
新潟県	-	-	11	0.18	38	0.63	52	0.87	37	0.62	356	5.93	1	0.02	41	0.68	-	-
富山県	-	-	8	0.28	21	0.72	74	2.55	11	0.38	18	0.62	2	0.07	6	0.21	-	-
石川県	1	0.02	7	0.24	14	0.48	64	2.21	9	0.31	24	0.83	-	-	17	0.59	1	0.03
福井県	2	0.06	13	0.59	23	1.05	87	3.95	11	0.50	64	2.91	-	-	9	0.41	-	-
山梨県	-	-	3	0.13	14	0.58	43	1.79	7	0.29	1	0.04	-	-	6	0.25	-	-
長野県	-	-	8	0.15	38	0.72	135	2.55	17	0.32	40	0.75	6	0.11	20	0.38	-	-
岐阜県	4	0.05	24	0.48	13	0.26	87	1.74	14	0.28	5	0.10	11	0.22	21	0.42	-	-
静岡県	2	0.01	11	0.12	42	0.47	213	2.39	43	0.48	18	0.20	3	0.03	43	0.48	2	0.02
愛知県	3	0.02	33	0.18	54	0.30	309	1.72	83	0.46	31	0.17	16	0.09	77	0.43	2	0.01
三重県	1	0.01	10	0.22	20	0.44	100	2.22	13	0.29	7	0.16	3	0.07	27	0.60	-	-
滋賀県	-	-	6	0.19	21	0.66	103	3.22	21	0.66	11	0.34	1	0.03	16	0.50	1	0.03
京都府	4	0.03	14	0.20	36	0.51	111	1.59	21	0.30	7	0.10	1	0.01	9	0.13	1	0.01
大阪府	9	0.03	53	0.27	135	0.69	427	2.17	101	0.51	39	0.20	6	0.03	92	0.47	6	0.03
兵庫県	3	0.02	27	0.21	35	0.27	287	2.22	70	0.54	16	0.12	3	0.02	62	0.48	2	0.02
奈良県	-	-	8	0.23	5	0.14	68	1.94	10	0.29	2	0.06	2	0.06	9	0.26	-	-
和歌山県	-	-	8	0.26	12	0.39	40	1.29	24	0.77	9	0.29	-	-	18	0.58	5	0.16
鳥取県	-	-	5	0.26	10	0.53	44	2.32	6	0.32	1	0.05	1	0.05	7	0.37	-	-
島根県	1	0.03	4	0.17	-	-	120	5.22	16	0.70	2	0.09	-	-	11	0.48	-	-
岡山県	1	0.01	9	0.17	10	0.19	257	4.76	35	0.65	12	0.22	1	0.02	23	0.43	-	-
広島県	2	0.02	20	0.28	49	0.68	165	2.29	30	0.42	6	0.08	8	0.11	26	0.36	1	0.01
山口県	3	0.04	16	0.34	27	0.57	72	1.53	10	0.21	7	0.15	10	0.21	44	0.94	4	0.09
徳島県	-	-	12	0.52	12	0.52	107	4.65	29	1.26	8	0.35	5	0.22	21	0.91	-	-
香川県	-	-	3	0.10	6	0.20	126	4.20	12	0.40	3	0.10	2	0.07	16	0.53	1	0.03
愛媛県	1	0.02	9	0.24	36	0.97	108	2.92	37	1.00	12	0.32	6	0.16	19	0.51	-	-
高知県	1	0.02	7	0.23	19	0.63	81	2.70	24	0.80	1	0.03	14	0.47	10	0.33	12	0.40
福岡県	6	0.03	44	0.37	50	0.42	357	2.98	62	0.52	6	0.05	-	-	62	0.52	4	0.03
佐賀県	-	-	4	0.17	13	0.57	30	1.30	17	0.74	2	0.09	1	0.04	15	0.65	1	0.04
長崎県	19	0.27	14	0.32	28	0.64	99	2.25	32	0.73	5	0.11	-	-	23	0.52	-	-
熊本県	6	0.08	36	0.75	21	0.44	186	3.88	23	0.48	8	0.17	-	-	34	0.71	1	0.02
大分県	-	-	7	0.19	33	0.92	218	6.06	21	0.58	12	0.33	1	0.03	28	0.78	4	0.11
宮崎県	6	0.10	19	0.53	46	1.28	179	4.97	27	0.75	76	2.11	-	-	28	0.78	-	-
鹿児島県	42	0.45	69	1.25	36	0.65	174	3.16	17	0.31	7	0.13	-	-	37	0.67	-	-
沖縄県	1006	17.65	8	0.24	20	0.61	67	2.03	11	0.33	22	0.67	9	0.27	12	0.36	2	0.06

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年33週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3568	1.19	1080	0.36	5	0.01	393	0.59	9	0.02	22	0.05	529	1.14	31	0.07	978	
北海道	237	1.66	18	0.13	-	-	13	0.45	-	-	1	0.04	13	0.57	-	-	35	
青森県	75	1.83	10	0.24	1	0.09	1	0.09	-	-	-	-	11	1.83	-	-	27	
岩手県	51	1.28	60	1.50	-	-	5	0.36	1	0.05	1	0.05	27	1.42	-	-	14	
宮城県	85	1.47	50	0.86	-	-	2	0.17	1	0.08	-	-	28	2.33	1	0.08	13	
秋田県	77	2.20	8	0.23	-	-	3	0.43	-	-	-	-	3	0.38	-	-	40	
山形県	55	2.12	16	0.62	-	-	-	-	-	-	1	0.10	7	0.70	-	-	6	
福島県	34	0.71	9	0.19	-	-	11	0.92	-	-	-	-	22	3.14	7	1.00	27	
茨城県	41	0.55	9	0.12	-	-	26	1.53	2	0.15	-	-	13	1.00	-	-	3	
栃木県	16	0.33	13	0.27	-	-	21	1.75	-	-	-	-	32	4.57	1	0.14	9	
群馬県	47	0.94	32	0.64	-	-	15	1.07	-	-	-	-	47	5.88	1	0.13	-	
埼玉県	154	1.27	33	0.27	-	-	14	0.37	-	-	1	0.11	27	3.00	2	0.22	28	
千葉県	122	0.99	24	0.20	1	0.03	23	0.77	1	0.11	1	0.11	21	2.33	7	0.78	18	
東京都	277	1.27	39	0.18	1	0.03	12	0.33	-	-	6	0.25	9	0.38	1	0.04	106	
神奈川県	244	1.52	29	0.18	-	-	35	0.92	-	-	1	0.14	5	0.71	-	-	15	
新潟県	187	3.12	23	0.38	1	0.10	5	0.50	-	-	-	-	10	0.83	6	0.50	5	
富山県	78	2.69	3	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1.60	-	-	4	
石川県	38	1.31	2	0.07	-	-	-	-	1	0.20	-	-	8	1.60	1	0.20	5	
福井県	26	1.18	4	0.18	-	-	6	2.00	-	-	1	0.17	2	0.33	-	-	3	
山梨県	19	0.79	6	0.25	-	-	1	0.11	-	-	-	-	8	0.80	2	0.20	-	
長野県	110	2.08	4	0.08	-	-	5	0.45	-	-	-	-	21	1.91	-	-	1	
岐阜県	32	0.64	63	1.26	-	-	1	0.09	-	-	-	-	21	4.20	-	-	4	
静岡県	95	1.07	41	0.46	-	-	10	0.45	-	-	2	0.22	11	1.22	-	-	14	
愛知県	121	0.67	103	0.57	-	-	9	0.27	1	0.07	1	0.07	34	2.43	1	0.07	16	
三重県	59	1.31	21	0.47	-	-	1	0.08	-	-	-	-	10	1.11	-	-	4	
滋賀県	51	1.59	13	0.41	-	-	12	1.50	-	-	-	-	4	0.57	-	-	1	
京都府	37	0.53	27	0.39	-	-	5	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
大阪府	197	1.00	39	0.20	1	0.02	10	0.21	1	0.06	1	0.06	12	0.71	-	-	83	
兵庫県	179	1.39	33	0.26	-	-	2	0.06	-	-	-	-	9	0.82	-	-	5	
奈良県	20	0.57	7	0.20	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
和歌山県	58	1.87	13	0.42	-	-	-	-	-	-	-	-	20	1.82	-	-	6	
鳥取県	17	0.89	4	0.21	-	-	10	3.33	-	-	-	-	6	1.20	-	-	1	
島根県	6	0.26	9	0.39	-	-	-	-	-	-	3	0.38	10	1.25	1	0.13	2	
岡山県	81	1.50	32	0.59	-	-	8	0.67	-	-	-	-	6	1.20	-	-	1	
広島県	34	0.47	14	0.19	-	-	8	0.42	-	-	-	-	2	0.10	-	-	21	
山口県	37	0.79	18	0.38	-	-	3	0.33	-	-	-	-	10	1.11	-	-	20	
徳島県	46	2.00	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-	1	
香川県	52	1.73	4	0.13	-	-	2	0.67	-	-	1	0.20	2	0.40	-	-	3	
愛媛県	16	0.43	12	0.32	-	-	4	0.50	-	-	-	-	4	0.67	-	-	11	
高知県	30	1.00	6	0.20	-	-	1	0.33	1	0.13	-	-	3	0.38	-	-	3	
福岡県	72	0.60	53	0.44	-	-	8	0.31	-	-	-	-	1	0.07	-	-	180	
佐賀県	13	0.57	10	0.43	-	-	1	0.25	-	-	-	-	2	0.33	-	-	2	
長崎県	32	0.73	14	0.32	-	-	1	0.13	-	-	1	0.08	8	0.67	-	-	8	
熊本県	69	1.44	31	0.65	-	-	34	3.78	-	-	-	-	5	0.33	-	-	-	
大分県	42	1.17	43	1.19	-	-	1	0.20	-	-	-	-	7	0.64	-	-	23	
宮崎県	118	3.28	33	0.92	-	-	7	1.17	-	-	-	-	2	0.29	-	-	30	
鹿児島県	78	1.42	28	0.51	-	-	16	2.29	-	-	-	-	8	0.67	-	-	118	
沖縄県	3	0.09	15	0.45	-	-	40	4.00	-	-	-	-	8	1.14	-	-	50	

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年33週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年33週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第33号 2012年8月31日発行  
 発 行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。